

平成28年度 神奈川県児童・生徒の問題行動等調査〔確定値〕 調査結果の概要2（公立学校分）

目 次

1 暴力行為の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 1
2 いじめの状況（公立小・中・高・特別支援学校・県・市町村教育委員会）	・・・ 7
3 長期欠席・不登校児童・生徒の状況（公立小・中学校）	・・・ 14
4 長期欠席・不登校生徒の状況（公立高等学校）	・・・ 23
5 中途退学者等の状況（公立高等学校）	・・・ 31
6 自殺の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 35
7 出席停止の状況（公立小・中学校）	・・・ 36
8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）	・・・ 37

＊ 中学校には中等教育学校前期課程を、高等学校には中等教育学校後期課程を含む

平成30年2月

神奈川県教育委員会

1 暴力行為の状況【公立小・中・高等学校】

(1-1) 暴力行為の発生状況

ア 合計(対教師暴力・生徒間暴力・対人暴力・器物損壊)

区分	学校総数 (校)	学校の管理下				学校の管理下以外				計	
		発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小 学 校	855	454	53.1	4,172	2,875	136	15.9	287	345	4,459	3,220
中 学 校	413	346	83.8	3,168	2,650	73	17.7	131	142	3,299	2,792
高等学校	160	99	61.9	423	479	10	6.3	14	30	437	509
計	1,428	899	63.0	7,763	6,004	219	15.3	432	517	8,195	6,521

イ 対教師暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生件数 (件)	加害児童 ・生徒数 (人)
小 学 校	855	171	20.0	572	255	351	0	0.0	0	0	0	572	255
中 学 校	413	137	33.2	285	238	292	1	0.2	2	1	1	287	239
高等学校	160	26	16.3	40	40	36	0	0.0	0	0	0	40	40
計	1,428	334	23.4	897	533	679	1	0.1	2	1	1	899	534

ウ 生徒間暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生件数 (件)	加害児童 ・生徒数 (人)
小 学 校	855	369	43.2	2,951	2,341	2,691	113	13.2	257	311	275	3,208	2,652
中 学 校	413	310	75.1	2,041	1,978	1,869	48	11.6	81	86	79	2,122	2,064
高等学校	160	78	48.8	223	282	218	8	5.0	12	28	11	235	310
計	1,428	757	53.0	5,215	4,601	4,778	169	11.8	350	425	365	5,565	5,026

エ 対人暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生件数 (件)	加害児童 ・生徒数 (人)
小 学 校	855	20	2.3	53	37	51	25	2.9	30	45	32	83	82
中 学 校	413	11	2.7	32	28	33	29	7.0	48	59	62	80	87
高等学校	160	3	1.9	3	3	3	2	1.3	2	2	1	5	5
計	1,428	34	2.4	88	68	87	56	3.9	80	106	95	168	174

オ 器物損壊

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小 学 校	855	231	27.0	596	583
中 学 校	413	203	49.2	810	760
高等学校	160	63	39.4	157	180
計	1,428	497	34.8	1,563	1,523

※ア～オともに

(注1)学校総数は、平成28年度学校基本調査の数値。中学校には中等教育学校前期課程を含む。高等学校の学校数は、全日制、定時制、通信制、併置校及び中等教育学校後期課程の合計数。

(注2)発生学校数は、のべ数。発生件数のうち※病院の欄は、調査時点で学校が把握している情報に基づき、当該暴力行為により被害者が病院で治療した件数を、発生件数の内数として計上。

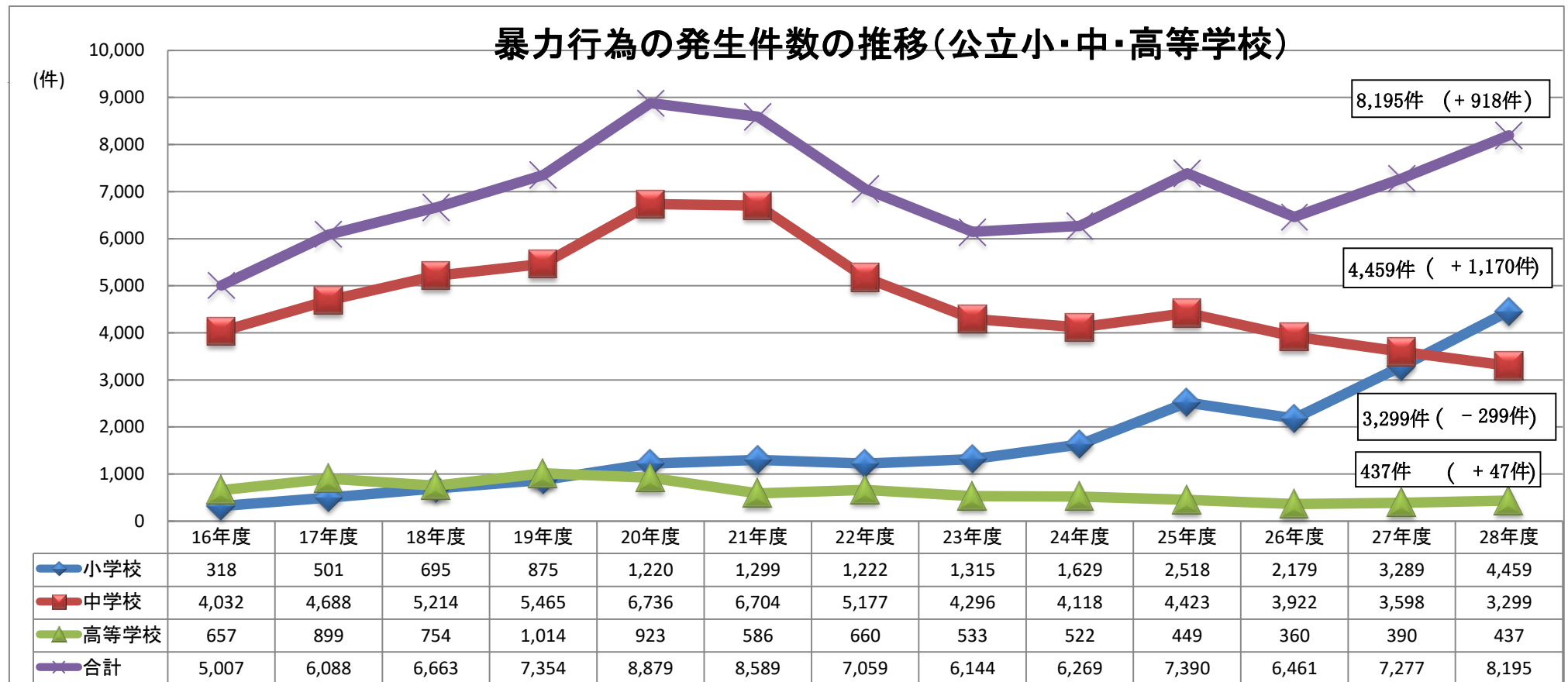
(注3)「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」欄の加害生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注4)「合計」欄の発生学校数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注5)「合計」欄の加害児童・生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに、1人の加害児童・生徒が複数の形態の加害児童・生徒として計上されている場合、実数(1人)として扱っているため、(1-2)学年別・男女別加害児童・生徒数の数値と一致しない。

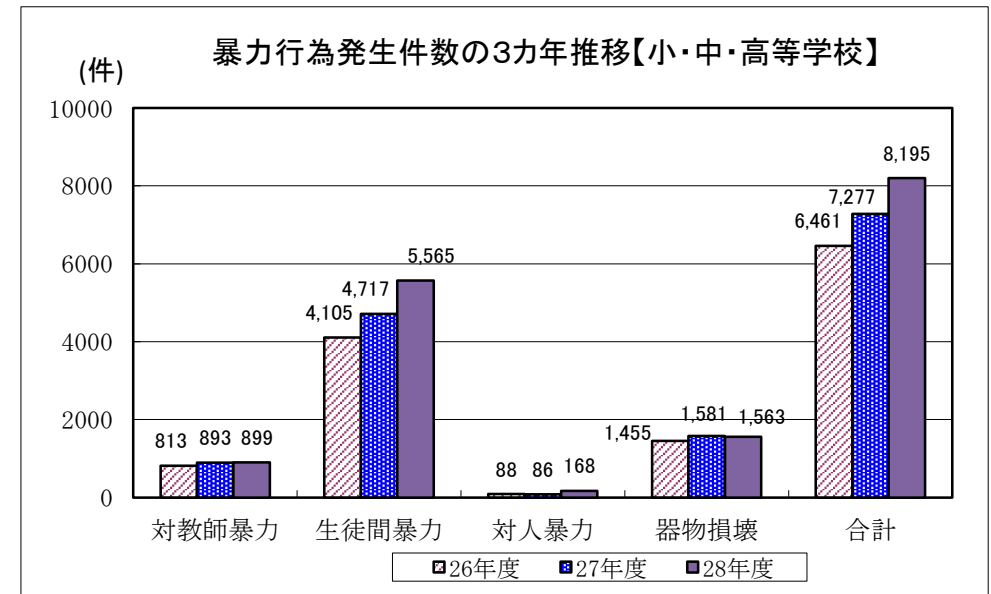
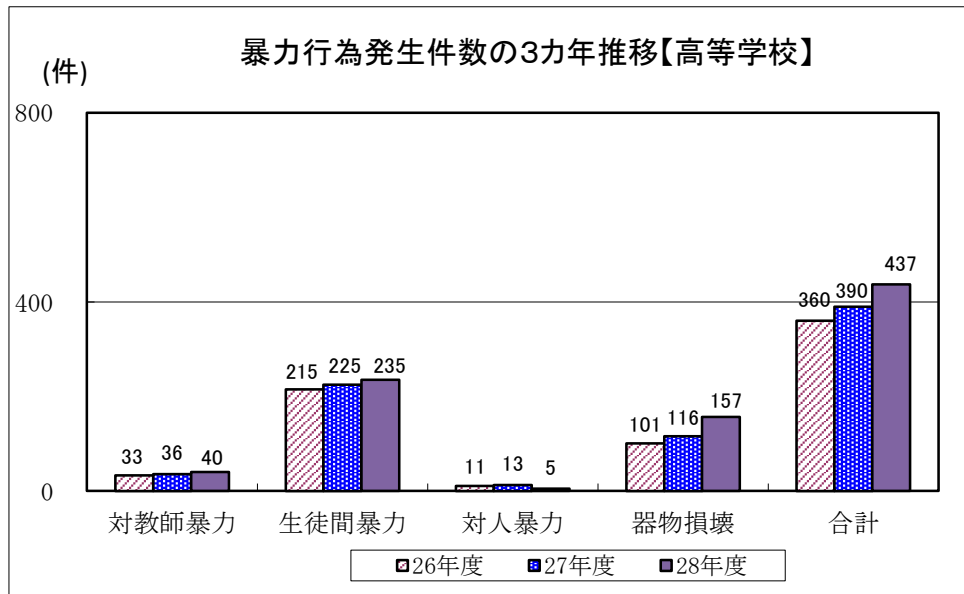
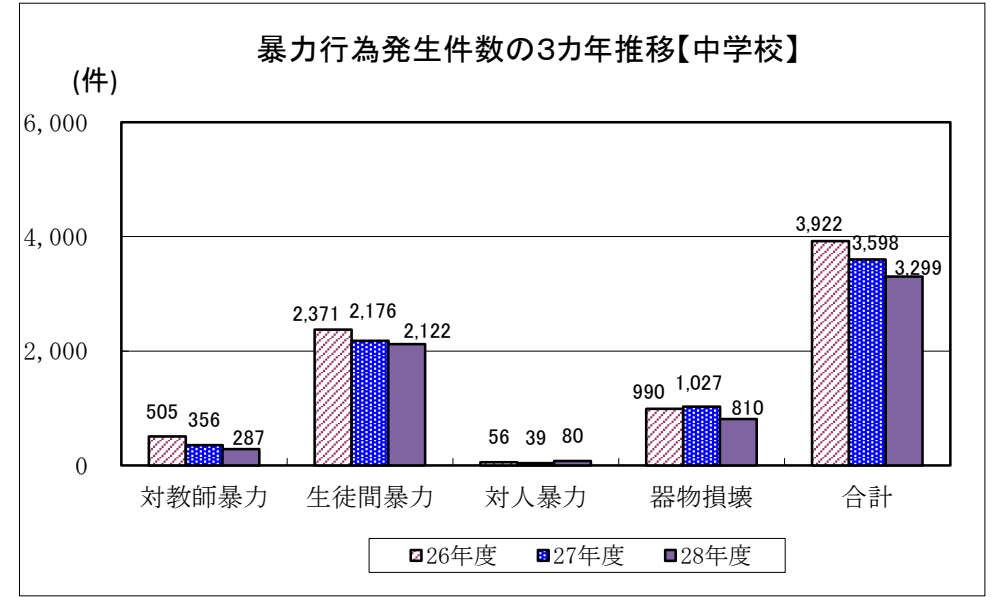
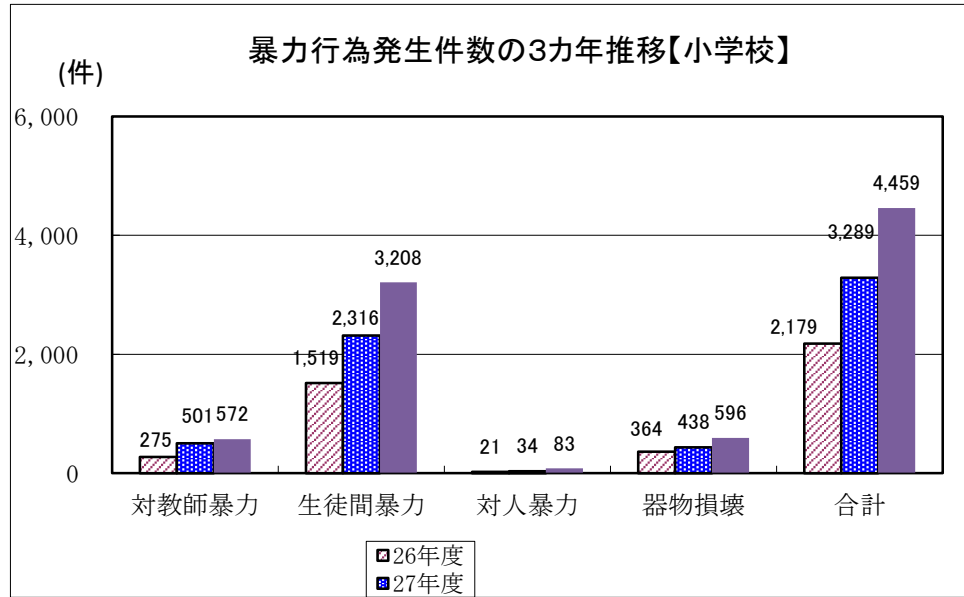
(参考1)

暴力行為の発生件数の推移



(参考2)

暴力行為の発生件数(学校種・形態別)の3カ年推移



(1-2) 学年別・男女別加害児童・生徒数

区分	小学校							中学校				高等学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3・4年生	計	
男 子	298	418	496	679	671	724	3,286	1,171	944	882	2,997	260	161	85	506	6,789
女 子	48	41	48	60	46	43	286	62	46	45	153	20	4	5	29	468
計	346	459	544	739	717	767	3,572	1,233	990	927	3,150	280	165	90	535	7,257

(注)人数は、(1-1)暴力行為の発生状況の「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」に計上された加害児童・生徒数の数値を合計したものと一致し、延べ人数となり、実人数ではない。

(1-3) 加害児童・生徒に対する学校の措置別人数

区分	退学・転学						停学			出席停止			自宅学習 自宅謹慎等			訓告			計		
	懲戒退学			その他																	
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計			
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外				
小 学 校	—	—	—	1	0	1	—	—	—	0	0	0	—	—	—	0	0	0	1	0	1
中 学 校	0	0	0	1	0	1	—	—	—	0	0	0	—	—	—	1	0	1	2	0	2
高等学校	0	0	0	26	3	29	0	0	0	—	—	—	361	18	379	0	0	0	387	21	408

(注1)「退学・転学」中のその他とは、勸奨・申し出による退学及び転学である。

(注2)「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則26条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等は含まれない。

(1-4) 加害児童・生徒に対する関係機関の措置別人数

区分	警察の補導			家庭裁判所の 保護的措置			少年刑務所			少年院			保護観察			児童自立支援 施設			児童相談所			計		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小 学 校	2	2	4	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	1	0	1	13	5	18	16	7	23
中 学 校	58	26	84	22	2	24	—	—	—	2	2	4	19	8	27	1	0	1	21	8	29	123	46	169
高 等 学 校	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	4	2	6

(注1)最終的な措置が確定している場合は該当する措置、最終的な措置が確定していない場合は年度末現在の状況を計上。

(注2)「家庭裁判所の保護的措置」には、審判不開始、不処分のほか、調査中、審判中のものが含まれる。

(1-5) 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒の状況

ア 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒数等

	小学校	中学校
該当児童・生徒数	136人	44人
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	1,354件	292件
内訳		
対教師暴力	365件	45件
生徒間暴力	874件	182件
対人暴力	24件	8件
器物損壊	91件	57件
加害児童・生徒数のうち該当児童・生徒の割合	4.2%	1.6%
(再掲) 各区分における加害児童・生徒数	3,220人	2,792人
暴力発生件数のうち該当児童・生徒が起こした割合	30.4%	8.9%
(再掲) 暴力行為発生件数	4,459件	3,299件

(参考)

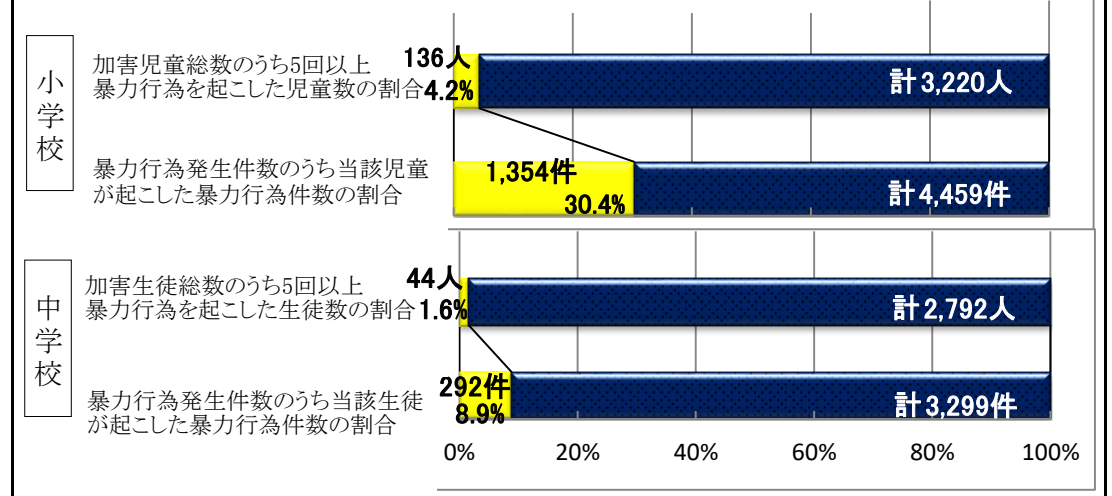
【小学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計		
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計
該当児童・生徒数	13	3	16	0	22	1	34	1	22	1	22	1	129	7	136
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	116	85	176	0	231	6	335	5	168	8	217	7	1,243	111	1,354
内訳															
対教師暴力	38	8	16	0	54	3	124	0	36	5	78	3	346	19	365
生徒間暴力	78	77	149	0	156	3	178	2	124	0	107	0	792	82	874
対人暴力	0	0	0	0	8	0	13	0	0	3	0	0	21	3	24
器物損壊	0	0	11	0	13	0	20	3	8	0	32	4	84	7	91

【中学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		計		
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計
該当児童・生徒数	16	1	13	0	14	0	43	1	44
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	99	6	101	0	86	0	286	6	292
内訳									
対教師暴力	2	5	13	0	25	0	40	5	45
生徒間暴力	96	1	59	0	26	0	181	1	182
対人暴力	1	0	4	0	3	0	8	0	8
器物損壊	0	0	25	0	32	0	57	0	57

暴力行為を5回以上繰り返す児童・生徒の状況



イ 繰り返し暴力を起こす理由として考えられる要因

		小学校		中学校		計	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
本人の問題	① 本人に粗暴的な性格が見受けられる	111	81.6	44	100.0	155	86.1
	② 本人の規範意識が低いと思われる	103	75.7	35	79.5	138	76.7
家庭の問題	③ 養育放棄(ネグレクト)が背景にあるように思われる	14	10.3	9	20.5	23	12.8
	④ ネグレクト以外の児童虐待が背景にあるように思われる	17	12.5	4	9.1	21	11.7
	⑤ 家族関係のなかでのストレスや葛藤がある	88	64.7	22	50.0	110	61.1
学校の問題	⑥ 友達との人間関係をうまく構築できない	112	82.4	24	54.5	136	75.6
	⑦ 教員との信頼関係が崩れたからだと思われる	33	24.3	8	18.2	41	22.8
	⑧ 校内での非行グループ化が背景にある	1	0.7	8	18.2	9	5.0
	⑨ 卒業生や校外の非行グループとの繋がりが背景にある	3	2.2	9	20.5	12	6.7
	⑩ 授業を理解できないことが原因と思われる	43	31.6	18	40.9	61	33.9
その他	⑪ その他	50	36.8	7	15.9	57	31.7

(注1)複数回答のため、回答数の合計は該当児童・生徒数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における加害児童・生徒数に対する割合。

5回以上該当者数	小学校	136	中学校	44	合計	180
----------	-----	-----	-----	----	----	-----

2 いじめの状況【公立小・中・高・特別支援学校・県・市町村教育委員会】

(2-1) いじめの認知学校数・認知件数

区分	公立学校総数: A (校)	認知学校数: B (校)	比率: B/A×100 (%)	認知件数: C (件)	1校あたりの認知 件数:C/A (件)	認知していない 学校数:D (校)	比率: D/A×100 (%)
小 学 校	855	809	94.6	10,607	12.4	46	5.4
中 学 校	413	397	96.1	3,459	8.4	16	3.9
高 等 学 校	186	74	39.8	199	1.1	112	60.2
特別支援学校	47	21	44.7	110	2.3	26	55.3
計	1,501	1,301	86.7	14,375	9.6	200	13.3

(注1) いじめの定義

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童・生徒の立場に立つて行うものとする。

「いじめ」とは、「児童・生徒に対して、当該児童・生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童・生徒と一定の人的関係のある他の児童・生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童・生徒が、心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

「いじめ」の中には、犯罪行為として取り扱われるべきと認められ、早期に警察に相談することが重要なものや、児童・生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような、直ちに警察に通報することが必要なものが含まれる。これらについては、教育的な配慮や被害者の意向への配慮のうえで、早期に警察に相談・通報の上、警察と連携した対応をとることが必要である。

(注2) 学校総数は、高等学校の全定併置校や通信制併設校等を全日制、定時制、通信制をそれぞれ1校として計上しているため、学校基本調査の数値と一致しない。

(2-2) いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校			
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3・4学年	計
男 子	817	991	1,109	1,206	1,167	1,154	6,444	965	645	325	1,935	74	41	20	135
女 子	432	633	674	776	823	825	4,163	760	509	255	1,524	36	15	13	64
計	1,249	1,624	1,783	1,982	1,990	1,979	10,607	1,725	1,154	580	3,459	110	56	33	199

区分	特別支援学校																合計
	小学部							中学部				高等部				計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計		
男 子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	36	19	17	72	73	8,587
女 子	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	13	17	5	35	37	5,788
計	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	2	49	36	22	107	110	14,375

(2-3) 警察に相談・通報した校数・件数

区 分	いじめを認知した学校数			いじめの認知件数		
	(単位：校)	うち、警察に相談・通報した学校数 (単位：校)	警察に相談・通報した学校の割合 (単位：%)	(単位：件)	うち、警察に相談・通報した件数 (単位：件)	警察に相談・通報した件数の割合 (単位：%)
小 学 校	809	10	1.2	10,607	13	0.1
中 学 校	397	20	5.0	3,459	23	0.7
高 等 学 校	74	3	4.1	199	3	1.5
特別支援学校	21	2	9.5	110	3	2.7
計	1,301	35	2.7	14,375	42	0.3

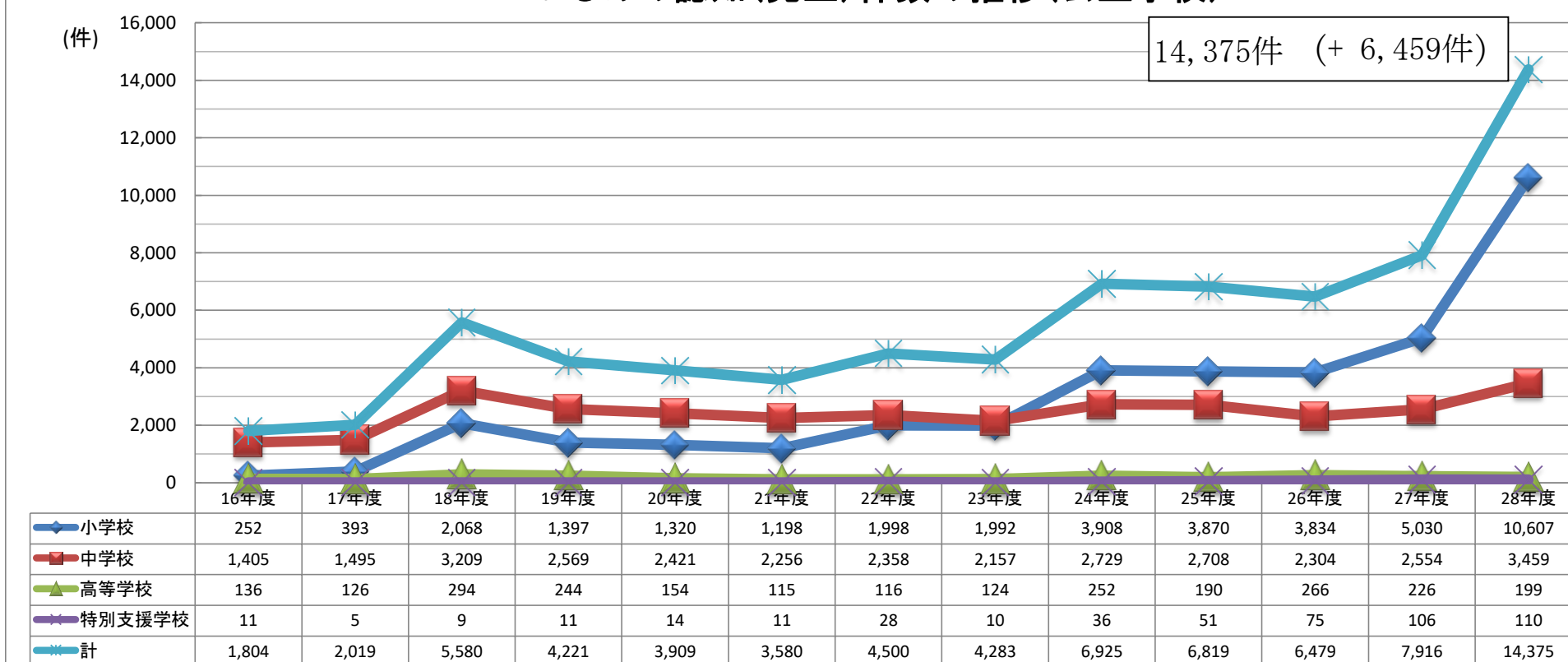
(注1) 「うち、警察に相談・通報した学校数(単位：校)」は、平成28年度間において、1件以上のいじめについて警察に相談・通報した場合1校とする。

(注2) 「うち、警察に相談・通報した件数(単位：件)」は、「認知件数(単位：件)」のうち、犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案や、いじめられている児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような事案等、学校が警察に相談・通報した件数とする。なお、学校関与のもと、いじめを受けた児童生徒の保護者等が被害届を提出した場合も件数に含める。

(参考)

いじめの認知(発生)件数の推移

いじめの認知(発生)件数の推移(公立学校)



(2-4)いじめの現在の状況

区分	解消しているもの		一定の解消が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		その他		計	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
小学校	8,586	80.9	1,725	16.3	257	2.4	39	0.4	10,607	100
中学校	2,838	82.0	497	14.4	107	3.1	17	0.5	3,459	100
高等学校	180	90.5	13	6.5	0	0.0	6	3.0	199	100
特別支援学校	81	73.6	12	10.9	15	13.6	2	1.8	110	100
計	11,685	81.3	2,247	15.6	379	2.6	64	0.4	14,375	100

(2-5)いじめの発見のきっかけ

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学校の教職員等が発見	4,702	44.3	1,294	37.4	119	59.8	62	56.4	6,177	43.0
学級担任が発見	2,362	22.3	598	17.3	29	14.6	7	6.4	2,996	20.8
学級担任以外の教職員が発見（養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く）	213	2.0	280	8.1	16	8.0	5	4.5	514	3.6
養護教諭が発見	27	0.3	25	0.7	6	3.0	0	0.0	58	0.4
スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	12	0.1	9	0.3	0	0.0	0	0.0	21	0.1
アンケート調査など学校の取組により発見	2,088	19.7	382	11.0	68	34.2	50	45.5	2,588	18.0
学校の教職員等以外からの情報により発見	5,905	55.7	2,165	62.6	80	40.2	48	43.6	8,198	57.0
本人からの訴え	2,993	28.2	1,275	36.9	46	23.1	31	28.2	4,345	30.2
当該児童・生徒(本人)の保護者からの訴え	2,159	20.4	614	17.8	14	7.0	10	9.1	2,797	19.5
児童・生徒（本人を除く）からの情報	491	4.6	188	5.4	17	8.5	5	4.5	701	4.9
保護者(本人の保護者を除く)からの情報	220	2.1	75	2.2	2	1.0	1	0.9	298	2.1
地域住民からの情報	13	0.1	6	0.2	1	0.5	0	0.0	20	0.1
学校以外の関係機関(相談機関等を含む)からの情報	21	0.2	5	0.1	0	0.0	1	0.9	27	0.2
その他(匿名による投書など)	8	0.1	2	0.1	0	0.0	0	0.0	10	0.1
計	10,607	100	3,459	100	199	100	110	100	14,375	100

(注)「学校の教職員等が発見」か「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-6)いじめられた児童・生徒の相談状況

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任に相談	8,240	77.7	2,534	73.3	123	61.8	95	86.4	10,992	76.5
学級担任以外の教職員に相談（養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く）	1,149	10.8	852	24.6	45	22.6	30	27.3	2,076	14.4
養護教諭に相談	313	3.0	199	5.8	19	9.5	2	1.8	533	3.7
スクールカウンセラー等の相談員に相談	283	2.7	147	4.2	11	5.5	0	0.0	441	3.1
学校以外の相談機関に相談（電話相談やメール等も含む）	80	0.8	36	1.0	3	1.5	1	0.9	120	0.8
保護者や家族等に相談	3,263	30.8	1,081	31.3	38	19.1	18	16.4	4,400	30.6
友人に相談	510	4.8	319	9.2	39	19.6	0	0.0	868	6.0
その他(地域の人など)	40	0.4	6	0.2	0	0.0	0	0.0	46	0.3
誰にも相談していない	464	4.4	138	4.0	27	13.6	7	6.4	636	4.4
いじめの認知件数	10,607		3,459		199		110		14,375	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-7)いじめの態様

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
冷やかしからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	6,502	61.3	2,065	59.7	107	53.8	67	60.9	8,741	60.8
仲間はずれ、集団による無視をされる	1,601	15.1	452	13.1	23	11.6	10	9.1	2,086	14.5
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	2,252	21.2	401	11.6	25	12.6	26	23.6	2,704	18.8
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	520	4.9	120	3.5	10	5.0	7	6.4	657	4.6
金品をたかられる	137	1.3	42	1.2	5	2.5	2	1.8	186	1.3
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	649	6.1	216	6.2	13	6.5	5	4.5	883	6.1
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	680	6.4	225	6.5	10	5.0	9	8.2	924	6.4
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	160	1.5	324	9.4	46	23.1	11	10.0	541	3.8
その他	397	3.7	99	2.9	10	5.0	1	0.9	507	3.5
いじめの認知件数	10,607		3,459		199		110		14,375	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-8)いじめる児童・生徒への特別な対応

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行った		225	2.1	90	2.6	14	7.0	6	5.5	335	2.3
校長、教頭が指導した		572	5.4	61	1.8	57	28.6	6	5.5	696	4.8
別室指導した		1,395	13.2	789	22.8	59	29.6	45	40.9	2,288	15.9
学級替えをした		67	0.6	15	0.4	2	1.0	1	0.9	85	0.6
退学 転学	懲戒処分としての退学	－	－	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	その他	0	0.0	0	0.0	8	4.0	0	0.0	8	0.1
停学		－	－	－	－	0	0.0	0	0.0	0	0.0
出席停止		0	0.0	0	0.0	－	－	－	－	0	0.0
自宅学習・自宅謹慎		－	－	－	－	23	11.6	4	3.6	27	0.2
訓告		3	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.0
保護者への報告		5,685	53.6	2,456	71.0	82	41.2	36	32.7	8,259	57.5
いじめられた児童・生徒やその保護者に対する謝罪の指導		5,584	52.6	2,084	60.2	96	48.2	36	32.7	7,800	54.3
関係機関との連携	ア 警察等の刑事司法機関等との連携	26	0.2	49	1.4	3	1.5	1	0.9	79	0.5
	イ 児童相談所等の福祉機関等との連携	22	0.2	22	0.6	1	0.5	3	2.7	48	0.3
	ウ 病院等の医療機関等との連携	16	0.2	11	0.3	0	0.0	1	0.9	28	0.2
	エ その他の専門的な関係機関との連携	90	0.8	8	0.2	5	2.5	1	0.9	104	0.7
	オ 地域の人材や団体等との連携	13	0.1	2	0.1	0	0.0	0	0.0	15	0.1
いじめの認知件数		10,607		3,459		199		110		14,375	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-9)いじめられた児童・生徒への特別な対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行った	323	3.0	285	8.2	68	34.2	7	6.4	683	4.8
別室を提供や常時教職員が付くなどして、心身の安全を確保した	529	5.0	450	13.0	87	43.7	73	66.4	1,139	7.9
緊急避難として欠席させた	15	0.1	25	0.7	9	4.5	0	0.0	49	0.3
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施した	601	5.7	1,067	30.8	28	14.1	8	7.3	1,704	11.9
学級替えをした	61	0.6	1	0.0	5	2.5	1	0.9	68	0.5
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応した	184	1.7	119	3.4	10	5.0	6	5.5	319	2.2
児童相談所等の関係機関と連携して対応した(サポートチームなども含む)	78	0.7	36	1.0	1	0.5	3	2.7	118	0.8
いじめの認知件数	10,607		3,459		199		110		14,375	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-10)学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
いじめの問題に関して、職員会議等を通じて教職員間で共通理解を図った	851	99.5	410	99.3	155	83.3	42	89.4	1,458	97.1
いじめの問題に関する校内研修会を実施した	715	83.6	328	79.4	56	30.1	29	61.7	1,128	75.1
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った	816	95.4	387	93.7	82	44.1	29	61.7	1,314	87.5
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした	758	88.7	372	90.1	67	36.0	26	55.3	1,223	81.5
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った	799	93.5	362	87.7	175	94.1	30	63.8	1,366	91.0
教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った	753	88.1	359	86.9	129	69.4	28	59.6	1,269	84.5
学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民の理解を得よう努めた	813	95.1	388	93.9	101	54.3	33	70.2	1,335	88.9
P T Aなど地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	370	43.3	178	43.1	19	10.2	2	4.3	569	37.9
いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った	289	33.8	155	37.5	28	15.1	7	14.9	479	31.9
インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対応のための啓発活動を実施した	674	78.8	342	82.8	113	60.8	22	46.8	1,151	76.7
学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った	801	93.7	380	92.0	92	49.5	29	61.7	1,302	86.7
学校いじめ防止基本方針に定めているとおり、いじめ防止等の対策のための組織を招集した	783	91.6	374	90.6	115	61.8	37	78.7	1,309	87.2
学校総数	855		413		186		47		1,501	

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(2-11)いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童・生徒に対し行った具体的な方法

【いじめを認知した学校】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施		809	100.0	397	100.0	74	100.0	20	95.2	1,300	99.9
実施頻度	ア 年1回	69	8.5	16	4.0	8	10.8	9	42.9	102	7.8
	イ 年2～3回	647	80.0	261	65.7	65	87.8	11	52.4	984	75.6
	ウ 年4回以上	93	11.5	120	30.2	1	1.4	0	0.0	214	16.4
調査方法	ア 記名式	521	64.4	278	70.0	36	48.6	3	14.3	838	64.4
	イ 無記名式	408	50.4	202	50.9	27	36.5	11	52.4	648	49.8
	ウ 記名・無記名の選択式	84	10.4	53	13.4	19	25.7	6	28.6	162	12.5
回答方法	ア 選択式(学校で記入)	703	86.9	345	86.9	50	67.6	15	71.4	1,113	85.5
	イ 選択式(持ち帰って記入)	4	0.5	16	4.0	13	17.6	5	23.8	38	2.9
	ウ 記述式(学校で記入)	477	59.0	243	61.2	42	56.8	7	33.3	769	59.1
	エ 記述式(持ち帰って記入)	4	0.5	14	3.5	7	9.5	1	4.8	26	2.0
個別面談の実施		622	76.9	373	94.0	56	75.7	16	76.2	1,067	82.0
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等		388	48.0	178	44.8	4	5.4	8	38.1	578	44.4
家庭訪問		498	61.6	295	74.3	12	16.2	7	33.3	812	62.4
その他		50	6.2	17	4.3	4	5.4	5	23.8	76	5.8
いじめを認知した学校数		809		397		74		21		1,301	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合。

【いじめを認知していない学校】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施		46	100.0	16	100.0	112	100.0	16	61.5	190	95.0
実施頻度	ア 年1回	3	6.5	1	6.3	22	19.6	12	46.2	38	19.0
	イ 年2～3回	35	76.1	11	68.8	87	77.7	4	15.4	137	68.5
	ウ 年4回以上	8	17.4	4	25.0	3	2.7	0	0.0	15	7.5
調査方法	ア 記名式	26	56.5	12	75.0	51	45.5	7	26.9	96	48.0
	イ 無記名式	18	39.1	11	68.8	46	41.1	10	38.5	85	42.5
	ウ 記名・無記名の選択式	8	17.4	3	18.8	24	21.4	1	3.8	36	18.0
回答方法	ア 選択式(学校で記入)	40	87.0	10	62.5	92	82.1	8	30.8	150	75.0
	イ 選択式(持ち帰って記入)	1	2.2	2	12.5	13	11.6	5	19.2	21	10.5
	ウ 記述式(学校で記入)	27	58.7	9	56.3	45	40.2	6	23.1	87	43.5
	エ 記述式(持ち帰って記入)	1	2.2	1	6.3	8	7.1	7	26.9	17	8.5
個別面談の実施		34	73.9	14	87.5	67	59.8	14	53.8	129	64.5
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等		21	45.7	6	37.5	5	4.5	6	23.1	38	19.0
家庭訪問		29	63.0	12	75.0	7	6.3	11	42.3	59	29.5
その他		1	2.2	2	12.5	5	4.5	4	15.4	12	6.0
いじめを認知していない学校数		46		16		112		26		200	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合。

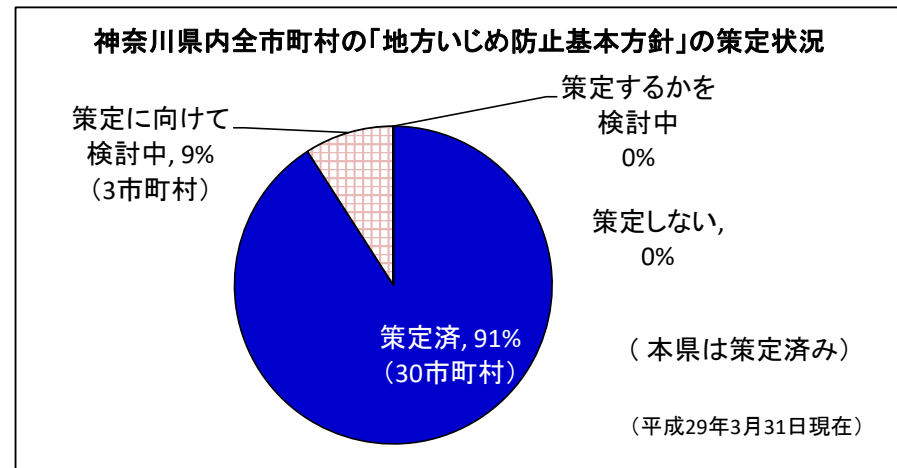
【合計】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施		855	100.0	413	100.0	186	100.0	36	76.6	1,490	99.3
実施頻度	ア 年1回	72	8.4	17	4.1	30	16.1	21	44.7	140	9.3
	イ 年2～3回	682	79.8	272	65.9	152	81.7	15	31.9	1,121	74.7
	ウ 年4回以上	101	11.8	124	30.0	4	2.2	0	0.0	229	15.3
調査方法	ア 記名式	547	64.0	290	70.2	87	46.8	10	21.3	934	62.2
	イ 無記名式	426	49.8	213	51.6	73	39.2	21	44.7	733	48.8
	ウ 記名・無記名の選択式	92	10.8	56	13.6	43	23.1	7	14.9	198	13.2
回答方法	ア 選択式(学校で記入)	743	86.9	355	86.0	142	76.3	23	48.9	1,263	84.1
	イ 選択式(持ち帰って記入)	5	0.6	18	4.4	26	14.0	10	21.3	59	3.9
	ウ 記述式(学校で記入)	504	58.9	252	61.0	87	46.8	13	27.7	856	57.0
	エ 記述式(持ち帰って記入)	5	0.6	15	3.6	15	8.1	8	17.0	43	2.9
個別面談の実施		656	76.7	387	93.7	123	66.1	30	63.8	1,196	79.7
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等		409	47.8	184	44.6	9	4.8	14	29.8	616	41.0
家庭訪問		527	61.6	307	74.3	19	10.2	18	38.3	871	58.0
その他		51	6.0	19	4.6	9	4.8	9	19.1	88	5.9
学校総数		855		413		186		47		1,501	

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(参考)「いじめ防止対策推進法」に関して



いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生状況

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
重大事態発生件数(校)	13	8	2	0	23
重大事態発生件数(件)	13	9	2	0	24
うち、第1号	3	6	1	0	10
うち、第2号	12	6	1	0	19

*いじめ防止対策推進法第28条第1項第1号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき。」であり、同項第2号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。」である。

いじめ防止対策推進法第30条第2項及び第31条第2項に規定する調査(再調査)について

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
再調査を行った件数(校)	0	0	0	0	0

(2-12)いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童・生徒数

区分	小学校							中学校				特別支援学校			合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	小学部	中学部	計	
平成28年度	0	1	4	4	5	3	17	5	4	2	11	0	0	0	28

就学校の指定の変更又は区域外就学を認めた市町村数	6
--------------------------	---

3 長期欠席・不登校児童・生徒の状況【公立小・中学校】

(3-1)理由別長期欠席者数

区分	学年	在籍者数	理由別長期欠席者数											
			不登校		経済的理由		病気		その他		うち、「不登校」の要因を含んでいる者		計	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
小学校	1 年 生	74,677	145	0.19	0	0.00	199	0.27	167	0.22	12	0.02	511	0.68
	2 年 生	75,542	229	0.30	0	0.00	232	0.31	175	0.23	19	0.03	636	0.84
	3 年 生	76,402	355	0.46	0	0.00	277	0.36	139	0.18	18	0.02	771	1.01
	4 年 生	75,668	496	0.66	0	0.00	262	0.35	168	0.22	28	0.04	926	1.22
	5 年 生	73,636	682	0.93	0	0.00	291	0.40	175	0.24	32	0.04	1,148	1.56
	6 年 生	75,826	858	1.13	0	0.00	336	0.44	223	0.29	39	0.05	1,417	1.87
	計	451,751	2,765	0.61	0	0.00	1,597	0.35	1,047	0.23	148	0.03	5,409	1.20
中学校	1 年 生	68,619	1,943	2.83	1	0.00	414	0.60	173	0.25	67	0.10	2,531	3.69
	2 年 生	69,159	2,748	3.97	1	0.00	486	0.70	220	0.32	104	0.15	3,455	5.00
	3 年 生	70,254	2,961	4.21	0	0.00	501	0.71	224	0.32	67	0.10	3,686	5.25
	計	208,032	7,652	3.68	2	0.00	1,401	0.67	617	0.30	238	0.11	9,672	4.65
合 計		659,783	10,417	1.58	2	0.00	2,998	0.45	1,664	0.25	386	0.06	15,081	2.29

(注1)在籍者数は、平成28年5月1日現在

(注2)「長期欠席者」とは、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。
「長期欠席」の理由として、「不登校」「経済的理由」「病気」「その他」に該当するものを計上している。
「不登校」：何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。)
「経済的理由」：家計が苦しくて教育費が出せないとか、生徒が働いて家計を助けなければならない等のため
「病気」：本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため
「その他」：上記のいずれにも該当しない理由のため

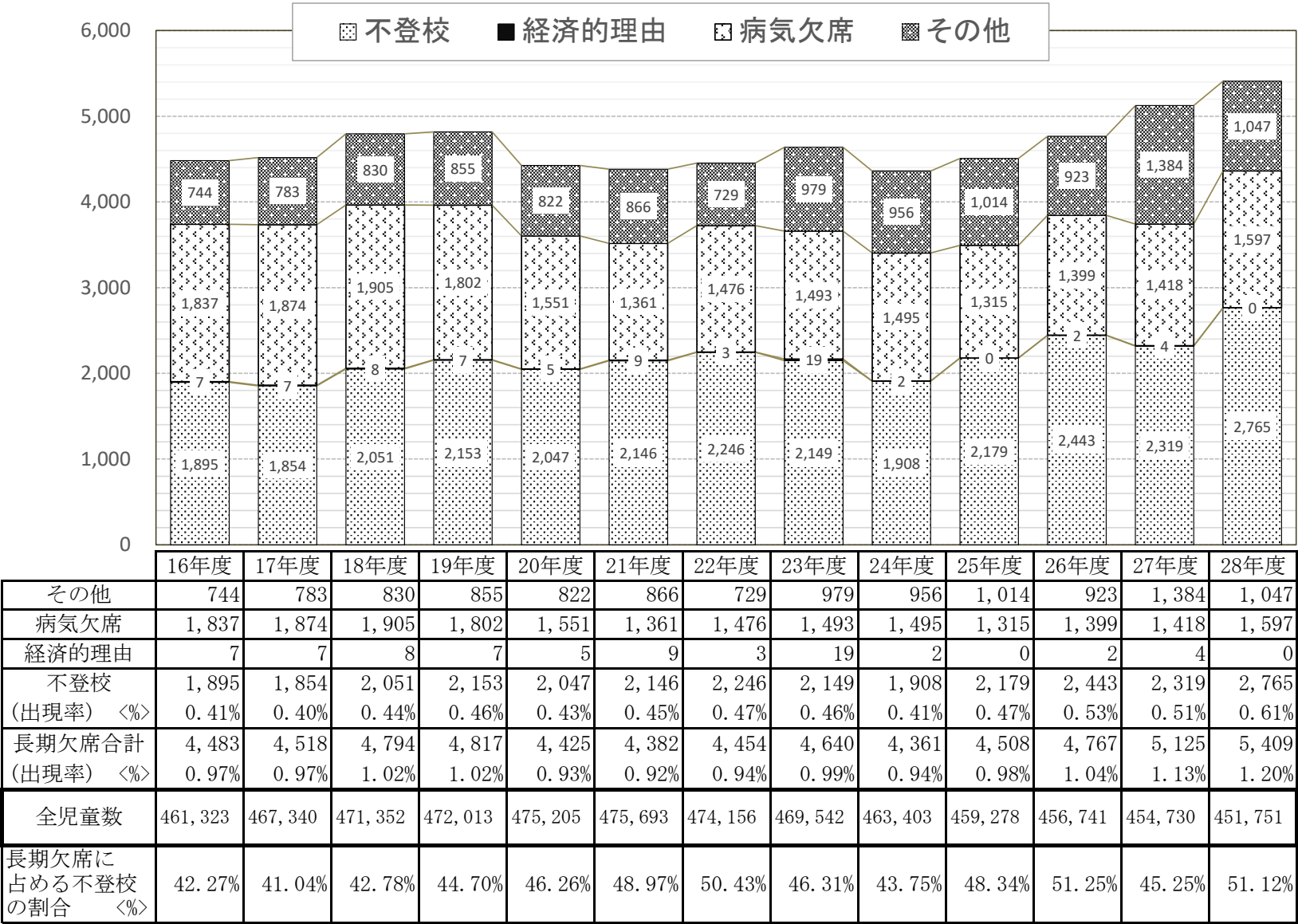
(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考1)

公立小・中学校 理由別長期欠席(30日以上)児童・生徒数の推移

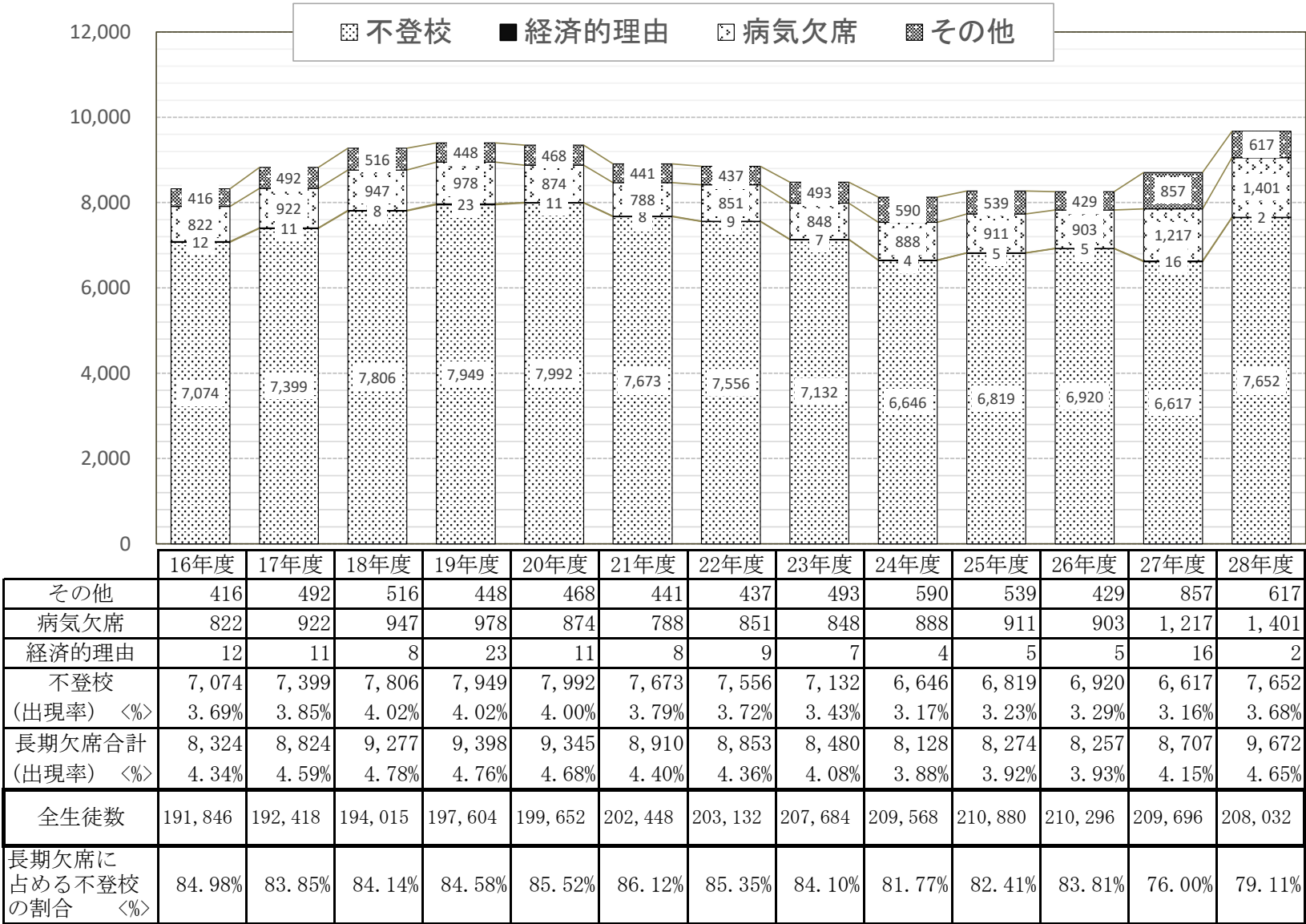
【小学校】

理由別長期欠席者(年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒)数の推移(人)



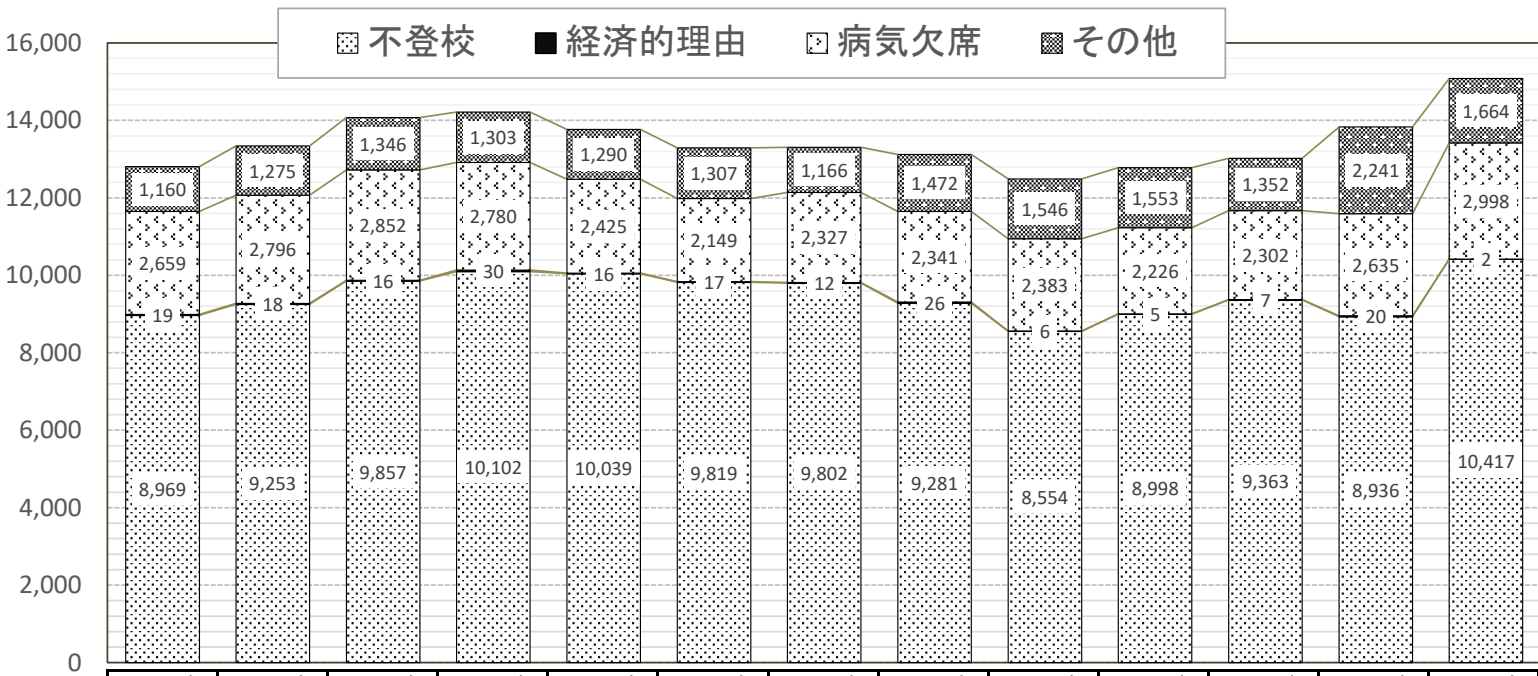
【中学校】

理由別長期欠席者（年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒）数の推移（人）



【小・中学校合計】

理由別長期欠席者（年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒）数の推移（人）



	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
その他	1,160	1,275	1,346	1,303	1,290	1,307	1,166	1,472	1,546	1,553	1,352	2,241	1,664
病気欠席	2,659	2,796	2,852	2,780	2,425	2,149	2,327	2,341	2,383	2,226	2,302	2,635	2,998
経済的理由	19	18	16	30	16	17	12	26	6	5	7	20	2
不登校	8,969	9,253	9,857	10,102	10,039	9,819	9,802	9,281	8,554	8,998	9,363	8,936	10,417
(出現率) <%>	1.37%	1.40%	1.48%	1.51%	1.49%	1.45%	1.45%	1.37%	1.27%	1.34%	1.40%	1.34%	1.58%
長期欠席合計	12,807	13,342	14,071	14,215	13,770	13,292	13,307	13,120	12,489	12,782	13,024	13,832	15,081
(出現率) <%>	1.96%	2.02%	2.11%	2.12%	2.04%	1.96%	1.96%	1.94%	1.86%	1.91%	1.95%	2.08%	2.29%
全児童・生徒数	653,169	659,758	665,367	669,617	674,857	678,141	677,288	677,226	672,971	670,158	667,037	664,426	659,783
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	70.03%	69.35%	70.05%	71.07%	72.90%	73.87%	73.66%	70.74%	68.49%	70.40%	71.89%	64.60%	69.07%

(3-2) 学年別不登校児童・生徒数

区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
不登校児童・生徒数	145	229	355	496	682	858	2,765	1,943	2,748	2,961	7,652	10,417

(参考2)

不登校児童・生徒(30日以上欠席者)の推移

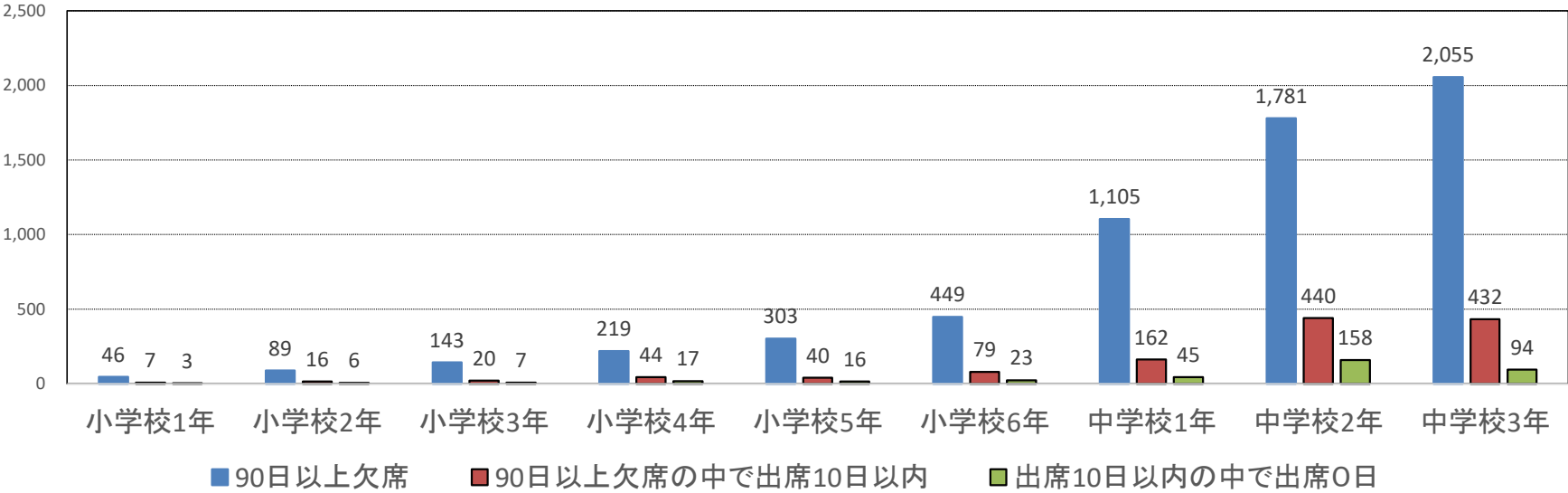
区分	小学校				中学校				計			
	(A) 全児童数 (人)	(B) 不登校 児童数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校児童 数の増減率 (%)	(A) 全生徒数 (人)	(B) 不登校 生徒数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校生徒 数の増減率 (%)	(A) 全児童・ 生徒数(人)	(B) 不登校児童・ 生徒数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校児童・ 生徒数の増 減率(%)
7年度	487,323	1,026	0.21	—	237,307	3,905	1.65	—	724,630	4,931	0.68	—
8年度	471,538	1,102	0.23	7.4	233,874	4,341	1.86	11.2	705,412	5,443	0.77	10.4
9年度	459,642	1,151	0.25	4.4	230,087	4,789	2.08	10.3	689,729	5,940	0.86	9.1
10年度	452,936	1,900	0.42	65.1	223,600	6,625	2.96	38.3	676,536	8,525	1.26	43.5
11年度	448,955	1,644	0.37	▲ 13.5	215,077	6,599	3.07	▲ 0.4	664,032	8,243	1.24	▲ 3.3
12年度	445,809	1,726	0.39	5.0	208,985	6,776	3.24	2.7	654,794	8,502	1.30	3.1
13年度	447,963	1,780	0.40	3.1	205,176	7,267	3.54	7.2	653,139	9,047	1.39	6.4
14年度	451,946	2,179	0.48	22.4	200,182	7,123	3.56	▲ 2.0	652,128	9,302	1.43	2.8
15年度	457,401	1,969	0.43	▲ 9.6	194,953	7,007	3.59	▲ 1.6	652,354	8,976	1.38	▲ 3.5
16年度	461,323	1,895	0.41	▲ 3.8	191,846	7,074	3.69	1.0	653,169	8,969	1.37	▲ 0.1
17年度	467,340	1,854	0.40	▲ 2.2	192,418	7,399	3.85	4.6	659,758	9,253	1.40	3.2
18年度	471,352	2,051	0.44	10.6	194,015	7,806	4.02	5.5	665,367	9,857	1.48	6.5
19年度	472,013	2,153	0.46	5.0	197,604	7,949	4.02	1.8	669,617	10,102	1.51	2.5
20年度	475,205	2,047	0.43	▲ 4.9	199,652	7,992	4.00	0.5	674,857	10,039	1.49	▲ 0.6
21年度	475,693	2,146	0.45	4.8	202,448	7,673	3.79	▲ 4.0	678,141	9,819	1.45	▲ 2.2
22年度	474,156	2,246	0.47	4.7	203,132	7,556	3.72	▲ 1.5	677,288	9,802	1.45	▲ 0.2
23年度	469,542	2,149	0.46	▲ 4.3	207,684	7,132	3.43	▲ 5.6	677,226	9,281	1.37	▲ 5.3
24年度	463,403	1,908	0.41	▲ 11.2	209,568	6,646	3.17	▲ 6.8	672,971	8,554	1.27	▲ 7.8
25年度	459,278	2,179	0.47	14.2	210,880	6,819	3.23	2.6	670,158	8,998	1.34	5.2
26年度	456,741	2,443	0.53	12.1	210,296	6,920	3.29	1.5	667,037	9,363	1.40	4.1
27年度	454,730	2,319	0.51	▲ 5.1	209,696	6,617	3.16	▲ 4.4	664,426	8,936	1.34	▲ 4.6
28年度	451,751	2,765	0.61	19.2	208,032	7,652	3.68	15.6	659,783	10,417	1.58	16.6

(3-3) 欠席日数別不登校児童・生徒の状況

区分	学年	在籍児童・生徒数	不登校児童・生徒数	90日以上欠席した者のうち					
				出席日数10日以下					
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	出席日数が0日 人数	割合(%)
小学校	1年生	74,677	145	46	31.7	7	4.8	3	2.1
	2年生	75,542	229	89	38.9	16	7.0	6	2.6
	3年生	76,402	355	143	40.3	20	5.6	7	2.0
	4年生	75,668	496	219	44.2	44	8.9	17	3.4
	5年生	73,636	682	303	44.4	40	5.9	16	2.3
	6年生	75,826	858	449	52.3	79	9.2	23	2.7
	計	451,751	2,765	1,249	45.2	206	7.5	72	2.6
中学校	1年生	68,619	1,943	1,105	56.9	162	8.3	45	2.3
	2年生	69,159	2,748	1,781	64.8	440	16.0	158	5.7
	3年生	70,254	2,961	2,055	69.4	432	14.6	94	3.2
	計	208,032	7,652	4,941	64.6	1,034	13.5	297	3.9
合計		659,783	10,417	6,190	59.4	1,240	11.9	369	3.5

(注)パーセンテージは、各区分における不登校生徒に対する割合

欠席日数別不登校児童・生徒の状況



(3-4) 不登校児童・生徒の在籍学校数

区分	公立学校総数 (A)(校)	不登校児童・生徒 在籍学校数(B)(校)	比率(%) (B/A×100)
小学校	855	716	83.7
中学校	413	400	96.9
計	1,268	1,116	88.0

(3-5) 不登校の要因

分類	区分	小学校										中学校										計												
		分類別児童数	学校に係る状況								家庭に係る状況	左記に該当なし	分類別生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況	左記に該当なし	分類別児童・生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況	左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応				いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応				いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応		
「学校における人間関係」に課題を抱えている	411	39	252	73	41	6	0	12	14	124	21	1,558	50	1,130	67	137	26	68	15	56	157	104	1,969	89	1,382	140	178	32	68	27	70	281	125	
「あそび・非行」の傾向がある	20	0	2	1	5	0	0	3	0	18	0	449	0	39	16	121	18	5	141	10	171	71	469	0	41	17	126	18	5	144	10	189	71	
「無気力」の傾向がある	637	1	62	2	142	9	0	6	16	415	111	2,063	1	197	14	588	78	23	66	115	564	610	2,700	2	259	16	730	87	23	72	131	979	721	
「不安」の傾向がある	1,096	5	251	46	183	19	2	20	51	405	334	2,609	7	792	44	494	141	57	15	252	464	683	3,705	12	1,043	90	677	160	59	35	303	869	1,017	
「その他」	601	0	38	11	41	5	1	5	14	349	192	973	1	74	9	63	7	9	19	59	311	475	1,574	1	112	20	104	12	10	24	73	660	667	
計	2,765	45	605	133	412	39	3	46	95	1,311	658	7,652	59	2,232	150	1,403	270	162	256	492	1,667	1,943	10,417	104	2,837	283	1,815	309	165	302	587	2,978	2,601	

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。

(注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

不登校児童・生徒数	小学校	2,765	中学校	7,652	合計	10,417
-----------	-----	-------	-----	-------	----	--------

(3-6) 不登校児童・生徒への指導結果状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒	912	33.0	2,200	28.8	3,112	29.9
指導中の児童・生徒	1,853	67.0	5,452	71.2	7,305	70.1
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童・生徒	523	18.9	1,562	20.4	2,085	20.0

(3-7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校				中学校				計					
	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数(A)	不登校児童・生徒数における(A)の割合	指導要録上出席扱いした人数(B)	B/A	指導要録上出席扱いした学校数(C)	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	878	346	246	20	2,074	1,267	302	71	2,952	28.34	1,613	0.5	548	91
①教育支援センター(適応指導教室)	175	145	119	14	838	735	241	35	1,013	9.72	880	0.9	360	49
②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	323	125	91	2	447	258	92	14	770	7.39	383	0.5	183	16
③児童相談所、福祉事務所	168	34	27	0	259	98	66	0	427	4.10	132	0.3	93	0
④保健所、精神保健福祉センター	16	1	1	0	23	3	3	0	39	0.37	4	0.1	4	0
⑤病院、診療所	206	14	14	0	410	28	10	0	616	5.91	42	0.1	24	0
⑥民間団体、民間施設	79	40	38	4	229	159	85	21	308	2.96	199	0.6	123	25
⑦上記以外の機関等	52	9	7	0	87	33	17	2	139	1.33	42	0.3	24	2
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,887	—	—	—	5,578	—	—	—	7,465	71.66	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けた人数(実数)	1,584	—	—	—	3,306	—	—	—	4,890	46.94	—	—	—	—
⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	585	—	—	—	1,175	—	—	—	1,760	16.90	—	—	—	—
⑨スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	1,326	—	—	—	2,561	—	—	—	3,887	37.31	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,181	—	—	—	4,346	—	—	—	5,527	53.06	—	—	—	—
上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	681	—	—	—	2,991	—	—	—	3,672	35.25	—	—	—	—

(注)①～⑦、⑧、⑨は複数回答を可とする。

(3-8) 学校外の機関等で相談・指導を受け、指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

小学校	中学校	計
346	1,267	1,613

(3-9) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校	中学校
指導要録上出席扱いとした児童・生徒数	7	25
うち(3-8)の機関等においても指導要録上の出席扱いを受けた児童・生徒数	4	3

(3-10) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数

区分	小学校						中学校			
	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計
平成28年度不登校児童・生徒数	229	355	496	682	858	2,620	1,943	2,748	2,961	7,652
うち平成27年度から継続	115	187	281	399	548	1,530	811	1,724	2,162	4,697
比率(%)	50.2	52.7	56.7	58.5	63.9	58.4	41.7	62.7	73.0	61.4

(3-11) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況

区分	機関数 (箇所)	指導員数					
		常勤		非常勤		計	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県 設置	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市町村 設置	64	34	14.9	194	85.1	228	100
計	64	34	14.9	194	85.1	228	100

4 長期欠席・不登校生徒の状況【公立高等学校】

(4-1) 高等学校における理由別長期欠席者数

区分		在籍者数	理由別長期欠席者数										計	
			不登校		経済的理由		病気		その他		うち、「不登校」の要因を含んでいる者			
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全 日 制		131,055	1,686	1.29	31	0.02	949	0.72	1,779	1.36	273	0.21	4,445	3.39
内 訳	1 年 生	35,956	312	0.87	8	0.02	171	0.48	222	0.62	80	0.22	713	1.98
	2 年 生	35,124	357	1.02	9	0.03	306	0.87	327	0.93	63	0.18	999	2.84
	3 年 生	34,751	280	0.81	7	0.02	282	0.81	634	1.82	85	0.24	1,203	3.46
	単 位 制	25,224	737	2.92	7	0.03	190	0.75	596	2.36	45	0.18	1,530	6.07
定 時 制		8,125	870	10.71	266	3.27	240	2.95	1,371	16.87	130	1.60	2,747	33.81
内 訳	1 年 生	789	65	8.24	16	2.03	8	1.01	93	11.79	7	0.89	182	23.07
	2 年 生	722	49	6.79	26	3.60	17	2.35	74	10.25	7	0.97	166	22.99
	3 年 生	796	29	3.64	18	2.26	11	1.38	147	18.47	26	3.27	205	25.75
	4 年 生	585	21	3.59	33	5.64	10	1.71	72	12.31	3	0.51	136	23.25
	単 位 制	5,233	706	13.49	173	3.31	194	3.71	985	18.82	87	1.66	2,058	39.33
計		139,180	2,556	1.84	297	0.21	1,189	0.85	3,150	2.26	403	0.29	7,192	5.17
内 訳	1 年 生	36,745	377	1.03	24	0.07	179	0.49	315	0.86	87	0.24	895	2.44
	2 年 生	35,846	406	1.13	35	0.10	323	0.90	401	1.12	70	0.20	1,165	3.25
	3 年 生	35,547	309	0.87	25	0.07	293	0.82	781	2.20	111	0.31	1,408	3.96
	4 年 生	585	21	3.59	33	5.64	10	1.71	72	12.31	3	0.51	136	23.25
	単 位 制	30,457	1,443	4.74	180	0.59	384	1.26	1,581	5.19	132	0.43	3,588	11.78

(注1)在籍者数は、平成28年5月1日現在

(注2)「長期欠席者」とは、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。

「長期欠席」の理由として、「不登校」「経済的理由」「病気」「その他」に該当するものを計上している。

「不登校」：何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。)

「経済的理由」：家計が苦しくて教育費が出せないとか、生徒が働いて家計を助けなければならない等のため

「病気」：本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため

「その他」：上記のいずれにも該当しない理由のため

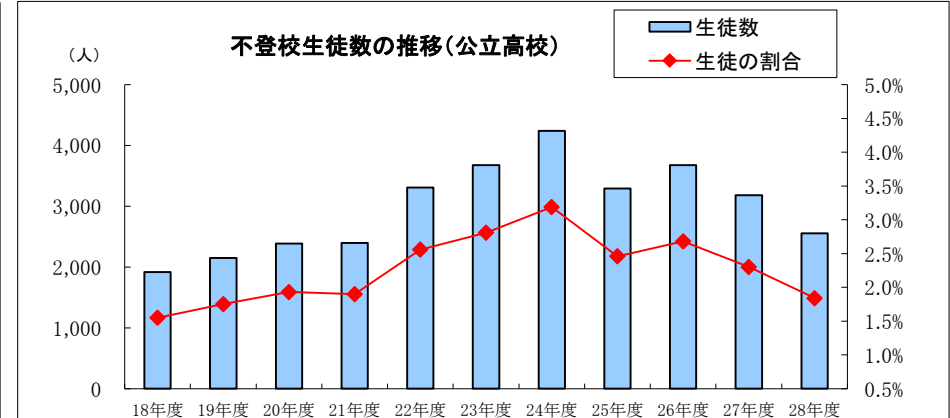
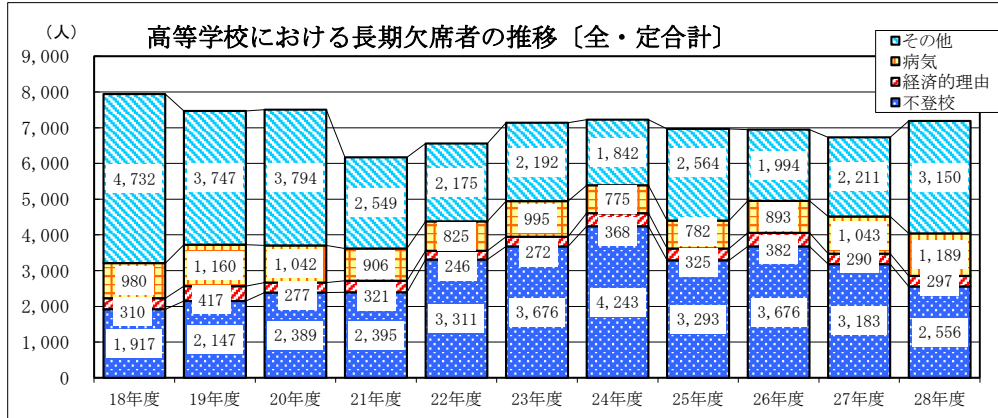
(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考)

高等学校における理由別長期欠席者数の推移

ア 公立高等学校合計

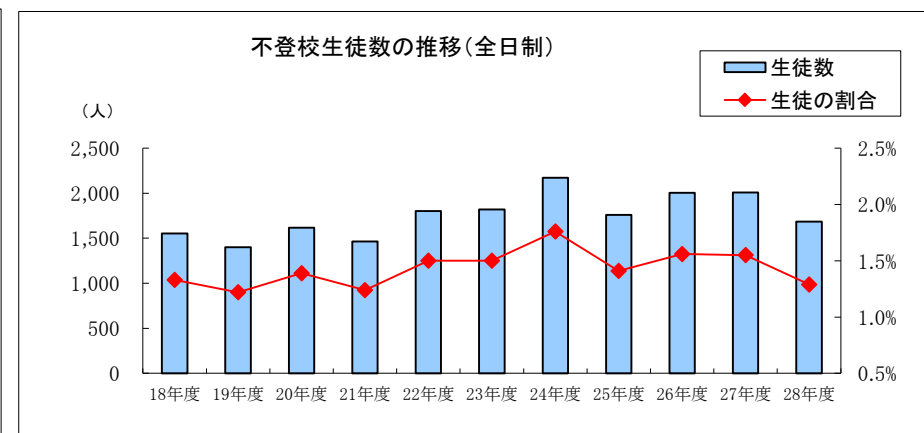
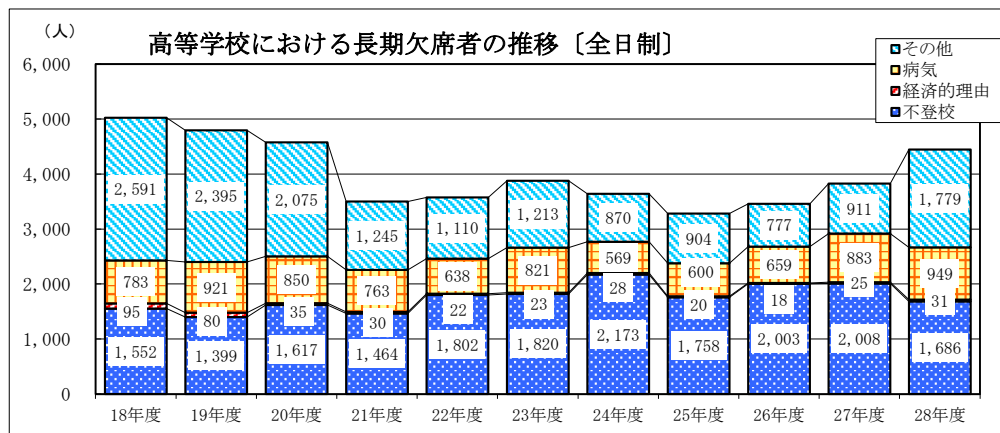
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
18年度	123,992	1,917	1.55	-	310	0.25	-	980	0.79	-	4,732	3.82	-	7,939	6.40	-
19年度	122,709	2,147	1.75	0.20	417	0.34	0.09	1,160	0.95	0.16	3,747	3.05	▲ 0.77	7,471	6.09	▲ 0.31
20年度	123,763	2,389	1.93	0.18	277	0.22	▲ 0.12	1,042	0.84	▲ 0.11	3,794	3.07	0.02	7,502	6.06	▲ 0.03
21年度	125,938	2,395	1.90	▲ 0.03	321	0.25	0.03	906	0.72	▲ 0.12	2,549	2.02	▲ 1.05	6,171	4.90	▲ 1.16
22年度	129,122	3,311	2.56	0.66	246	0.19	▲ 0.06	825	0.64	▲ 0.08	2,175	1.68	▲ 0.34	6,557	5.08	0.18
23年度	130,846	3,676	2.81	0.25	272	0.21	0.02	995	0.76	0.12	2,192	1.68	0.00	7,135	5.45	0.37
24年度	132,959	4,243	3.19	0.38	368	0.28	0.07	775	0.58	▲ 0.18	1,842	1.39	▲ 0.29	7,228	5.44	▲ 0.01
25年度	134,003	3,293	2.46	▲ 0.73	325	0.24	▲ 0.04	782	0.58	0.00	2,564	1.91	0.52	6,964	5.20	▲ 0.24
26年度	137,315	3,676	2.68	0.22	382	0.28	0.04	893	0.65	0.07	1,994	1.45	▲ 0.46	6,945	5.06	▲ 0.14
27年度	138,501	3,183	2.30	▲ 0.38	290	0.21	▲ 0.07	1,043	0.75	0.10	2,211	1.60	0.15	6,727	4.86	▲ 0.20
28年度	139,180	2,556	1.84	▲ 0.46	297	0.21	0.00	1,189	0.85	0.10	3,150	2.26	0.66	7,192	5.17	0.31



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
不登校 (出現率) < % >	1,917 1.55	2,147 1.75	2,389 1.93	2,395 1.90	3,311 2.56	3,676 2.81	4,243 3.19	3,293 2.46	3,676 2.68	3,183 2.30	2,556 1.84
経済的理由	310	417	277	321	246	272	368	325	382	290	297
病気	980	1,160	1,042	906	825	995	775	782	893	1,043	1,189
その他	4,732	3,747	3,794	2,549	2,175	2,192	1,842	2,564	1,994	2,211	3,150
長期欠席合計 (出現率) < % >	7,939 6.40	7,471 6.09	7,502 6.06	6,171 4.90	6,557 5.08	7,135 5.45	7,228 5.44	6,964 5.20	6,945 5.06	6,727 4.86	7,192 5.17
全校生徒数	123,992	122,709	123,763	125,938	129,122	130,846	132,959	134,003	137,315	138,501	139,180
長期欠席に占める不 登校の割合 < % >	24.15	28.74	31.84	38.81	50.50	51.52	58.70	47.29	52.93	47.32	35.54

イ 公立高等学校全日制課程

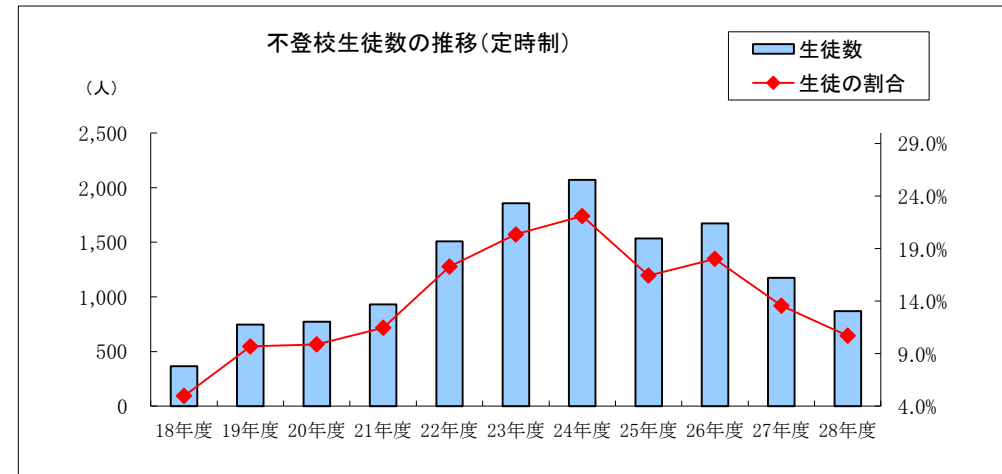
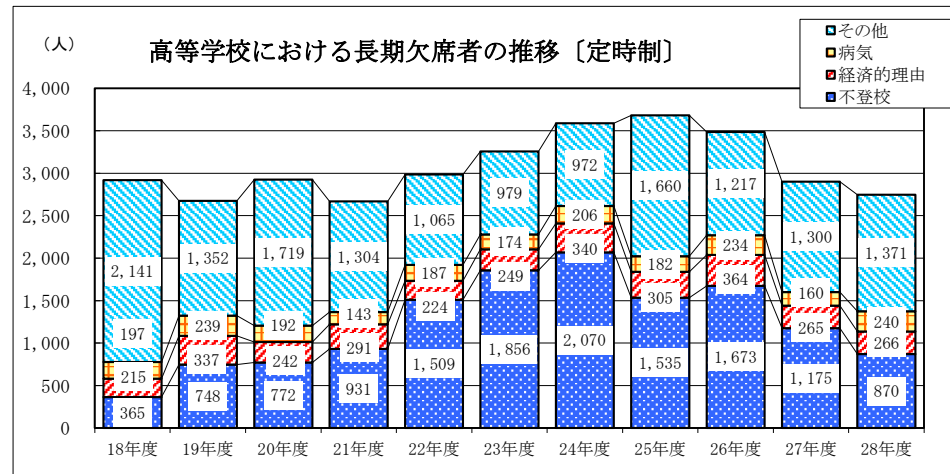
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
18年度	116,661	1,552	1.33	-	95	0.08	-	783	0.67	-	2,591	2.22	-	5,021	4.30	-
19年度	114,986	1,399	1.22	▲ 0.11	80	0.07	▲ 0.01	921	0.80	0.13	2,395	2.08	▲ 0.14	4,795	4.17	▲ 0.13
20年度	115,954	1,617	1.39	0.17	35	0.03	▲ 0.04	850	0.73	▲ 0.07	2,075	1.79	▲ 0.29	4,577	3.95	▲ 0.22
21年度	117,823	1,464	1.24	▲ 0.15	30	0.03	0.00	763	0.65	▲ 0.08	1,245	1.06	▲ 0.73	3,502	2.97	▲ 0.98
22年度	120,396	1,802	1.50	0.26	22	0.02	▲ 0.01	638	0.53	▲ 0.12	1,110	0.92	▲ 0.14	3,572	2.97	0.00
23年度	121,729	1,820	1.50	0.00	23	0.02	0.00	821	0.67	0.14	1,213	1.00	0.08	3,877	3.18	0.21
24年度	123,593	2,173	1.76	0.26	28	0.02	0.00	569	0.46	▲ 0.21	870	0.70	▲ 0.30	3,640	2.95	▲ 0.23
25年度	124,665	1,758	1.41	▲ 0.35	20	0.02	0.00	600	0.48	0.02	904	0.73	0.03	3,282	2.63	▲ 0.32
26年度	128,033	2,003	1.56	0.15	18	0.01	▲ 0.01	659	0.51	0.03	777	0.61	▲ 0.12	3,457	2.70	0.07
27年度	129,839	2,008	1.55	▲ 0.01	25	0.02	0.01	883	0.68	0.17	911	0.70	0.09	3,827	2.95	0.25
28年度	131,055	1,686	1.29	▲ 0.26	31	0.02	0.00	949	0.72	0.04	1,779	1.36	0.66	4,445	3.39	0.44



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
不登校 (出現率) < % >	1,552 1.33	1,399 1.22	1,617 1.39	1,464 1.24	1,802 1.50	1,820 1.50	2,173 1.76	1,758 1.41	2,003 1.56	2,008 1.55	1,686 1.29
経済的理由	95	80	35	30	22	23	28	20	18	25	31
病気	783	921	850	763	638	821	569	600	659	883	949
その他	2,591	2,395	2,075	1,245	1,110	1,213	870	904	777	911	1,779
長期欠席合計 (出現率) < % >	5,021 4.30	4,795 4.17	4,577 3.95	3,502 2.97	3,572 2.97	3,877 3.18	3,640 2.95	3,282 2.63	3,457 2.70	3,827 2.95	4,445 3.39
全校生徒数	116,661	114,986	115,954	117,823	120,396	121,729	123,593	124,665	128,033	129,839	131,055
長期欠席に占める不登校の割合 < % >	30.91	29.18	35.33	41.80	50.45	46.94	59.70	53.56	57.94	52.47	37.93

ウ 公立高等学校定時制課程

年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
18年度	7,331	365	4.98	-	215	2.93	-	197	2.69	-	2,141	29.20	-	2,918	39.80	-
19年度	7,723	748	9.69	4.71	337	4.36	1.43	239	3.09	0.41	1,352	17.51	▲ 11.70	2,676	34.65	▲ 5.15
20年度	7,809	772	9.89	0.20	242	3.10	▲ 1.26	192	2.46	▲ 0.64	1,719	22.01	4.51	2,925	37.46	2.81
21年度	8,115	931	11.47	1.59	291	3.59	0.49	143	1.76	▲ 0.70	1,304	16.07	▲ 5.94	2,669	32.89	▲ 4.57
22年度	8,726	1,509	17.29	5.82	224	2.57	▲ 1.02	187	2.14	0.38	1,065	12.20	▲ 3.86	2,985	34.21	1.32
23年度	9,117	1,856	20.36	3.06	249	2.73	0.16	174	1.91	▲ 0.23	979	10.74	▲ 1.47	3,258	35.74	1.53
24年度	9,366	2,070	22.10	1.74	340	3.63	0.90	206	2.20	0.29	972	10.38	▲ 0.36	3,588	38.31	2.57
25年度	9,338	1,535	16.44	▲ 5.66	305	3.27	▲ 0.36	182	1.95	▲ 0.25	1,660	17.78	7.40	3,682	39.43	1.12
26年度	9,282	1,673	18.02	1.59	364	3.92	0.66	234	2.52	0.57	1,217	13.11	▲ 4.67	3,488	37.58	▲ 1.85
27年度	8,662	1,175	13.56	▲ 2.87	265	3.06	▲ 0.86	160	1.85	▲ 0.67	1,300	15.01	1.90	2,900	33.48	▲ 4.10
28年度	8,125	870	10.71	▲ 7.32	266	3.27	0.21	240	2.95	1.11	1,371	16.87	1.87	2,747	33.81	0.33



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
不登校 (出現率) < % >	365 4.98	748 9.69	772 9.89	931 11.47	1,509 17.29	1,856 20.36	2,070 22.10	1,535 16.44	1,673 18.02	1,175 13.56	870 10.71
経済的理由	215	337	242	291	224	249	340	305	364	265	266
病気	197	239	192	143	187	174	206	182	234	160	240
その他	2,141	1,352	1,719	1,304	1,065	979	972	1,660	1,217	1,300	1,371
長期欠席合計 (出現率) < % >	2,918 39.80	2,676 34.65	2,925 37.46	2,669 32.89	2,985 34.21	3,258 35.74	3,588 38.31	3,682 39.43	3,488 37.58	2,900 33.48	2,747 33.81
全校生徒数	7,331	7,723	7,809	8,115	8,726	9,117	9,366	9,338	9,282	8,662	8,125
長期欠席に占める不登校の割合 < % >	12.51	27.95	26.39	34.88	50.55	56.97	57.69	41.69	47.96	40.52	31.67

(4-2) 不登校状態が前年度から継続している生徒数

区分		1年生		2年生		3年生		4年生		単位制		計	
		不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)
全 日 制	不登校生徒数	312	—	357	—	280	—	—	—	737	—	1,686	—
	うち 前年度から継続	54	17.3	105	29.4	89	31.8	—	—	301	40.8	549	32.6
	うち その他	97	31.1	11	3.1	1	0.4	—	—	50	6.8	159	9.4
定 時 制	不登校生徒数	65	—	49	—	29	—	21	—	706	—	870	—
	うち 前年度から継続	20	30.8	21	42.9	19	65.5	13	61.9	384	54.4	457	52.5
	うち その他	10	15.4	1	2.0	1	3.4	0	0.0	132	18.7	144	16.6
計	不登校生徒数	377	—	406	—	309	—	21	—	1,443	—	2,556	—
	うち 前年度から継続	74	19.6	126	31.0	108	35.0	13	61.9	685	47.5	1,006	39.4
	うち その他	107	28.4	12	3.0	2	0.6	0	0.0	182	12.6	303	11.9

(注1)構成比は、各課程・各学年の不登校生徒数に占める割合

(注2)「その他」には、不登校生徒のうち前年度の状況が確認できなかった者を計上

(4-3) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

区分	全日制		定時制		計	
	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)
不登校生徒数	1,686	—	870	—	2,556	—
うち中途退学に至った者	441	26.2	162	18.6	603	23.6
うち原級留置に至った者	92	5.5	93	10.7	185	7.2

(注)※印は各課程の不登校生徒数に占める中途退学者数及び原級留置者数の割合

(4-4) 不登校の要因

区分
--

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。

(注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

(4-5) 不登校生徒への指導結果状況

区分	(1) 全日制				(2) 定時制				計			
	人数(人)	割合(%)	※うち、単位制		人数(人)	割合(%)	※うち、単位制		人数(人)	割合(%)	※うち、単位制	
			人数(人)	割合(%)			人数(人)	割合(%)			人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	374	22.2	148	20.1	191	22.0	169	23.9	565	22.1	317	22.0
指導中の生徒	1,312	77.8	589	79.9	679	78.0	537	76.1	1,991	77.9	1,126	78.0
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった生徒	328	19.5	181	24.6	215	24.7	169	23.9	543	21.2	350	24.3
計	1,686	100.0	737	100.0	870	100.0	706	100.0	2,556	100.0	1,443	100.0

(4-6) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分		全日制				定時制				計							
		相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席扱いした人数		相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席扱いした人数		相談・指導等を受けた人数(A)		不登校児童・生徒数における(A)の割合(%)		指導要録上出席扱いした人数(B)		(B)/(A) (%)	
		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制		※うち 単位制	
学校外	(1) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	221	77	3	1	49	26	0	0	270	103	10.56	7.14	3	1	1.11	0.97
	①教育支援センター(適応指導教室)	20	4	0	0	6	2	0	0	26	6	1.02	0.42	0	0	0.00	0.00
	②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	27	5	2	0	1	1	0	0	28	6	1.10	0.42	2	0	7.14	0.00
	③児童相談所、福祉事務所	31	17	1	1	9	6	0	0	40	23	1.56	1.59	1	1	2.50	4.35
	④保健所、精神福祉保健センター	1	1	0	0	1	1	0	0	2	2	0.08	0.14	0	0	0.00	0.00
	⑤病院、診療所	134	45	0	0	18	12	0	0	152	57	5.95	3.95	0	0	0.00	0.00
	⑥民間団体、民間施設	15	4	0	0	6	3	0	0	21	7	0.82	0.49	0	0	0.00	0.00
	⑦上記以外の機関等	22	9	0	0	14	3	0	0	36	12	1.41	0.83	0	0	0.00	0.00
	(2) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,198	596	—	—	636	505	—	—	1,834	1,101	71.75	76.30	—	—	—	—
学校内	(3) 不明(実数)	267	64	—	—	185	175	—	—	452	239	17.68	16.56	—	—	—	—
	(4) (1)～(3)の合計	1,686	737	—	—	870	706	—	—	2,556	1,443	100.00	100.00	—	—	—	—
	(5) ⑧・⑨による相談・指導等を受けた人数(実数)	555	191	—	—	221	178	—	—	776	369	30.36	25.57	—	—	—	—
	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	392	129	—	—	177	141	—	—	569	270	22.26	18.71	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	354	117	—	—	81	62	—	—	435	179	17.02	12.40	—	—	—	—
	(6) ⑧・⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,131	546	—	—	649	528	—	—	1,780	1,074	69.64	74.43	—	—	—	—
	(7) (5)～(6)の合計	1,686	737	—	—	870	706	—	—	2,556	1,443	100.00	100.00	—	—	—	—
(8) 上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数		907	474	—	—	455	354	—	—	1,362	828	53.29	57.38	—	—	—	—

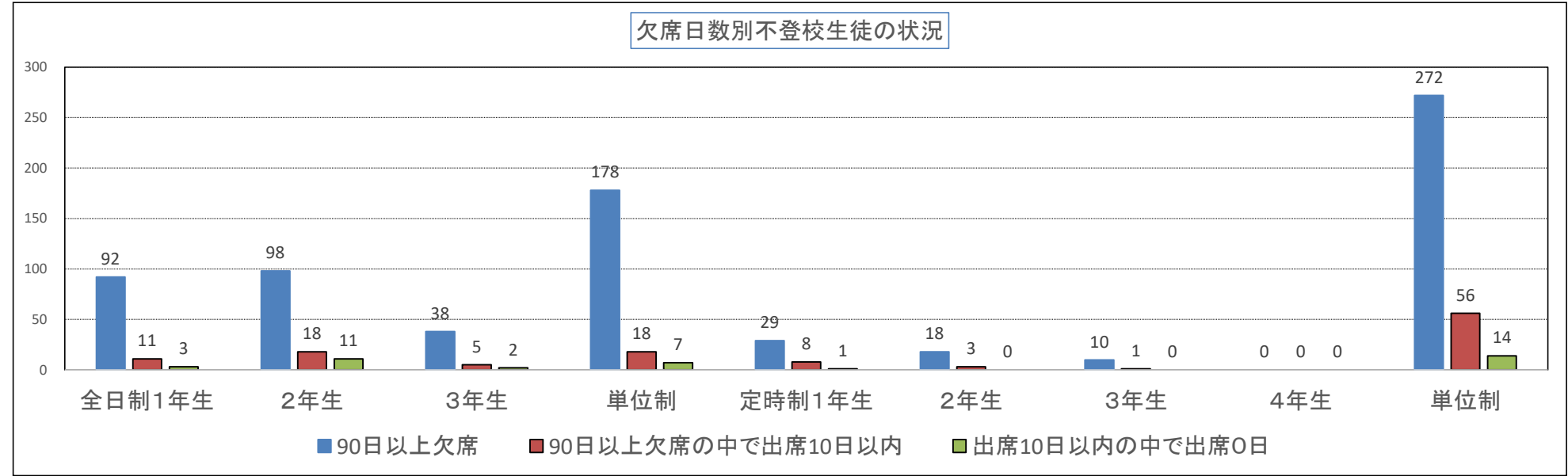
(注1)①～⑦、⑧、⑨は複数回答可

(注2)(8)の人数および割合は、相談・指導を受けていない人数・割合

(4-7)欠席日数別不登校生徒の状況

区分	学年	在籍生徒数	不登校生徒数	中退	原級留置	90日以上欠席した者のうち					
						出席日数10日以下					
										出席日数が0日	
						人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
全日制	1年生	35,956	312	107	30	92	29.5	11	3.5	3	1.0
	2年生	35,124	357	121	25	98	27.5	18	5.0	11	3.1
	3年生	34,751	280	39	4	38	13.6	5	1.8	2	0.7
	単位制	25,224	737	174	33	178	24.2	18	2.4	7	0.9
	計	131,055	1,686	441	92	406	24.1	52	3.1	23	1.4
定時制	1年生	789	65	27	18	29	44.6	8	12.3	1	1.5
	2年生	722	49	14	12	18	36.7	3	6.1	0	0.0
	3年生	796	29	7	7	10	34.5	1	3.4	0	0.0
	4年生	585	21	4	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	単位制	5,233	706	110	56	272	38.5	56	7.9	14	2.0
	計	8,125	870	162	93	329	37.8	68	7.8	15	1.7
合計		139,180	2,556	603	185	735	28.8	120	4.7	38	1.5

(注)パーセンテージは、各区分における不登校生徒に対する割合



5 中途退学者等の状況【公立高等学校】

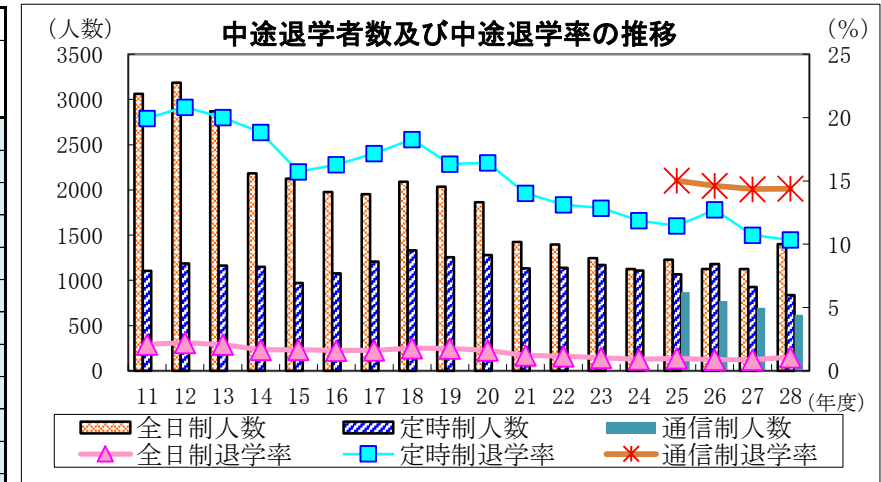
(5-1) 課程・学年別中途退学者数

区分	全日制					定時制						通信制		合計
	1年生	2年生	3年生	単位制	計	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計	単位制	計	
中途退学者数	509	361	149	381	1,400	163	83	54	29	509	838	618	618	2,856

(参考)

中途退学者数及び中途退学率の推移

区分	全日制			定時制		
	人数	中途退学率	増減(p)	人数	中途退学率	増減(p)
平成11年度	3,061	2.09	—	1,104	19.95	—
平成12年度	3,188	2.21	0.12	1,187	20.83	0.88
平成13年度	2,871	2.07	▲ 0.14	1,162	20.00	▲ 0.83
平成14年度	2,185	1.67	▲ 0.40	1,150	18.83	▲ 1.17
平成15年度	2,125	1.67	0.00	971	15.72	▲ 3.11
平成16年度	1,976	1.60	▲ 0.07	1,078	16.28	0.56
平成17年度	1,952	1.62	0.02	1,209	17.16	0.88
平成18年度	2,089	1.79	0.17	1,331	18.28	1.12
平成19年度	2,036	1.77	▲ 0.02	1,255	16.34	▲ 1.94
平成20年度	1,865	1.61	▲ 0.16	1,279	16.44	0.10
平成21年度	1,426	1.21	▲ 0.40	1,134	14.03	▲ 2.41
平成22年度	1,398	1.16	▲ 0.05	1,139	13.12	▲ 0.91
平成23年度	1,247	1.03	▲ 0.13	1,170	12.86	▲ 0.26
平成24年度	1,125	0.91	▲ 0.12	1,109	11.86	▲ 1.00
平成25年度	1,230	0.99	0.08	1,067	11.46	▲ 0.40
平成26年度	1,126	0.88	▲ 0.11	1,180	12.72	1.26
平成27年度	1,127	0.87	▲ 0.01	928	10.72	▲ 2.00
平成28年度	1,400	1.07	0.20	838	10.34	▲ 0.38



通信制		
人数	中途退学率	増減(p)
869	15.02	—
770	14.61	▲ 0.41
698	14.35	▲ 0.26
618	14.39	0.04

(注1)中途退学率は、平成28年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合

(注2)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-2) 事由別中途退学者数

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	198	14.1	36	4.3	1	0.2
学校生活・学業不適応	523	37.4	213	25.4	3	0.5
もともと高校生活に熱意がない	172	12.3	103	12.3	1	0.2
授業に興味がない	95	6.8	31	3.7	0	0.0
人間関係がうまく保てない	91	6.5	24	2.9	0	0.0
学校の雰囲気が合わない	98	7.0	16	1.9	1	0.2
その他	67	4.8	39	4.7	1	0.2
進路変更	529	37.8	352	42.0	47	7.6
別の高校への入学を希望	150	10.7	66	7.9	15	2.4
専修・各種学校への入学を希望	20	1.4	15	1.8	6	1.0
就職を希望	121	8.6	191	22.8	12	1.9
高卒程度認定試験を受験希望	138	9.9	22	2.6	8	1.3
その他	100	7.1	58	6.9	6	1.0
病気・けが・死亡	49	3.5	24	2.9	12	1.9
経済的理由	3	0.2	1	0.1	0	0.0
家庭の事情	56	4.0	65	7.8	5	0.8
問題行動等	30	2.1	12	1.4	1	0.2
その他の理由	12	0.9	135	16.1	549	88.8
定時制・仕事の多忙	—	—	68	8.1	10	1.6
通信制・勤務先の事情	—	—	4	0.5	1	0.2
その他	12	0.9	63	7.5	538	87.1
中途退学者数	1,400	100.0	838	100.0	618	100.0

(注1)中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2)構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-3) 経済的理由の具体的な状況

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
①授業料減免を受けていた者	0	0.0	1	100.0	0	0.0
②奨学金の貸与を受けていた者	1	33.3	0	0.0	0	0.0
③授業料の滞納があった者	0	0.0	0	0.0	0	0.0
④上記のいずれかにも該当しない者	2	66.7	0	0.0	0	0.0
経済的理由による中途退学者数	3	100.0	1	100.0	0	100.0

(注1)①～③については複数回答可

(注2)構成比は、経済的理由による退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-4) 課程・学科・学年別中途退学者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科							
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1 年 生	366	1.17	143	3.07	—	—	163	20.58	—	—	672	1.83
2 年 生	264	0.86	97	2.15	—	—	83	11.58	—	—	444	1.24
3 年 生	110	0.36	39	0.90	—	—	54	6.83	—	—	203	0.57
4 年 生	—	—	—	—	—	—	29	4.97	—	—	29	4.97
単 位 制	186	1.66	28	0.71	167	1.66	509	9.75	618	14.39	1,508	4.34
合 計	926	0.89	307	1.76	167	1.66	838	10.34	618	14.39	2,856	1.99

(注)割合は、平成28年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別)に占める中途退学者の割合

(5-5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数

区分			全日制						定時制		通信制		合計	
			普通科		専門学科		総合学科							
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1	年	生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
2	年	生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
3	年	生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
4	年	生	—	—	—	—	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
単 位 制			0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合 計			0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注)割合は、平成28年4月1日現在の課程・学科・学年別中途退学者数に占める懲戒による退学者の割合

(5-6) 課程・学科・学年別原級留置者数

区分	全日制							定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科								
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
1 年 生	74	0.24	35	0.75	—	—	56	7.07	—	—	165	0.45	
2 年 生	61	0.20	21	0.46	—	—	22	3.07	—	—	104	0.29	
3 年 生	13	0.04	3	0.07	—	—	34	4.30	—	—	50	0.14	
4 年 生	—	—	—	—	—	—	9	1.54	—	—	9	1.54	
単 位 制	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	
合 計	148	0.14	59	0.34	0	0.00	121	1.49	0	0.00	328	0.23	

(注1)原級留置者とは、平成28年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう

(注2)割合は、平成28年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別(単位制を除く))に占める原級留置者の割合

(5-7) 課程・学科・学年別再入学者数

区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1 年 生	0	0	—	0	—	0
2 年 生	1	0	—	1	—	2
3 年 生	0	0	—	3	—	3
4 年 生	—	—	—	1	—	1
単 位 制	4	0	0	4	5	13
合計	5	0	0	9	5	19

(注)再入学者とは、平成28年度以前に高等学校を退学した者で、退学したときと同一の学校の同一課程・学科に平成28年度中に入学した者をいう。

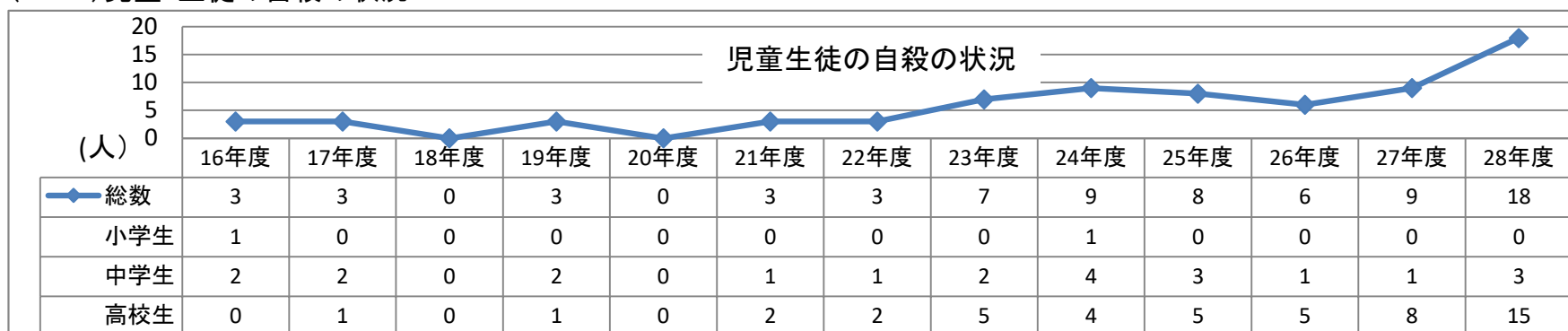
(5-8) 編入学者数

区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1 年 生	0	0	—	0	—	0
2 年 生	0	0	—	5	—	5
3 年 生	0	0	—	0	—	0
4 年 生	—	—	—	1	—	1
単 位 制	3	0	0	16	154	173
合計	3	0	0	22	154	179

(注)編入学者とは、平成28年度以前に高等学校を退学した者で、いずれかの高等学校に平成28年度中に入学した者の中から、「(5-7) 課程・学科・学年別再入学者数」を除いた者をいう。

6 自殺の状況【公立小・中・高等学校】

(6-1) 児童・生徒の自殺の状況



(6-2) 自殺した児童・生徒の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校					合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	計	
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4	1	5	0	10	12
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	0	5	6
計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	4	1	10	0	15	18

(6-3) 自殺した児童・生徒が置かれていた状況

区分	小学校		中学校		高等学校		計	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
家庭不和	0	0.0	0	0.0	2	13.3	2	11.1
父母等のしっ責	0	0.0	1	33.3	1	6.7	2	11.1
学業不振	0	0.0	1	33.3	1	6.7	2	11.1
進路問題	0	0.0	1	33.3	2	13.3	3	16.7
教職員との関係での悩み	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
友人関係での悩み(いじめを除く)	0	0.0	1	33.3	2	13.3	3	16.7
いじめの問題	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病弱等による悲観	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
厭世	0	0.0	0	0.0	1	6.7	1	5.6
異性問題	0	0.0	0	0.0	1	6.7	1	5.6
精神障害	0	0.0	0	0.0	2	13.3	2	11.1
不明	0	0.0	1	33.3	7	46.7	8	44.4
その他	0	0.0	1	33.3	0	0.0	1	5.6

(注1)複数回答を可とする。(注2)構成比は、各区分における自殺した児童・生徒数に対する割合。

7 出席停止の状況【公立小・中学校】

(7-1)出席停止の措置がとられた小・中学校数及び市町村教育委員会数

区分	小学校	中学校	教育委員会数
平成28年度	0	0	0

(7-2)出席停止の学年別・男女別件数

学年別件数												
区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
平成28年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

男女別件数			
区分	小学校	中学校	計
男 子	0	0	0
女 子	0	0	0

(7-3)出席停止の期間別件数

区分	1～3日	4～6日	7～13日	14～20日	21日以上	計
小 学 校	0	0	0	0	0	0
中 学 校	0	0	0	0	0	0

(7-4)出席停止の理由別件数

区分	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	授業妨害	いじめ	その他	計
小 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
中 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)複数回答可

8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）

（8－1）県・政令指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分	機関 (カ所)	教育相談員		
		常勤(人)	非常勤(人)	計
教育センター・教育研究所	2	51 (25.5)	69 (34.5)	120 (60.0)
教育相談所・相談室	6	15 (2.5)	140 (23.3)	155 (25.8)

(注1)()内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・教育研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

（8－2）県・政令指定都市における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
教育センター・教育研究所	1,593	2,131	9	0	3,733
教育相談所・相談室	1,842	1,958	112	11,923	15,835
計	3,435	4,089	121	11,923	19,568

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

（8－3）県・政令指定都市における来所相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分	小学生	中学生	高校生	その他	計
教育センター・教育研究所での来所教育相談件数(A)	426	299	162	706	1,593
教育相談所・相談室での来所教育相談件数(B)	831	696	264	51	1,842
来所教育相談総件数(AとBの合計)	1,257	995	426	757	3,435
うち、いじめに関する教育相談件数	25	19	8	16	68
うち、不登校に関する教育相談件数	635	757	317	708	2,417

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-4) 県・政令指定都市における電話相談・訪問相談・巡回相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分		小学生	中学生	高校生	その他	計	
教育相談件数		電話相談	952	1,020	844	1,273	4,089
		訪問相談	58	56	1	6	121
		巡回相談	6,866	4,923	133	1	11,923
内数	いじめに関する相談	電話相談	227	184	128	338	877
		訪問相談	0	0	0	2	2
		巡回相談	25	21	1	0	47
	不登校に関する相談	電話相談	272	658	536	313	1,779
		訪問相談	53	54	1	4	112
		巡回相談	1,203	1,863	16	0	3,082

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-5) 市町村(政令指定都市を除く)の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況

ア 教育相談機関数

機関数(カ所)	35
---------	----

イ 教育相談員数

区分	常勤	非常勤	計
人数(人)	23	153	176
構成比(%)	13.1	86.9	100.0
1機関あたりの平均教育相談員数(人)	0.7	4.4	5.0

ウ 相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
件数(件)	17,825	12,991	2,534	3,736	37,086

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。